

令和 5 年度

事務事業概要



品川区 文化スポーツ振興部

文化スポーツ振興部 組織図

令和5年4月1日現在

文化スポーツ振興部 (63)

1. 文化観光課 (45)

— 文化振興係	(10)
— 生涯学習係	(8)
— 観光係	(4)
— 文化センター（5カ所）	(11)
— 品川歴史館	(8)
— (公財) 品川文化振興事業団（派遣）	(1)
— (一社) しながわ観光協会（派遣）	(1)

2. スポーツ推進課 (17)

— 地域スポーツ推進係	(7)
— 少年少女スポーツ担当	(1)
— スポーツ振興担当	(6)
— (公財) 品川区スポーツ協会（派遣）	(1)

・()は所属職員数
・再任用職員及び非常勤職員を含みます。

文化スポーツ振興部 職員配置表

令和5年4月1日現在

		正規職員	再任用職員		会計年度職員			計
			常勤	短時間	常勤	短時間	専門	
文化 観光課	文化振興係	9					1	10
	生涯学習係	7	1					8
	観光係	4						4
	文化センター（5カ所）	3	4	3		1		11
	品川歴史館	4					4	8
	（公財）品川文化振興事業団 （派遣）	1						1
	（一財）しながわ観光協会 （派遣）	1						1
	小計	29	5	3	0	1	5	43
スポーツ 推進課	地域スポーツ推進係	7						7
	少年少女スポーツ担当	1						1
	スポーツ振興担当	4					2	6
	（公財）品川区スポーツ協会 （派遣）	1						1
	小計	13	0	0	0	0	2	15
合計		42	5	3	0	1	7	58
管理職（部長・課長）		5	0	0	0	0	0	5
総合計		47	5	3	0	1	7	63

令和5年度当初予算一覧表
文化スポーツ振興部

令和5年4月1日現在

■歳入

(単位：千円)

	令和5年度当初	令和4年度当初	令和4年度最終
文化観光課	154,978	154,075	155,926
スポーツ推進課	154,474	163,705	168,125
一般会計 合計	309,452	317,780	324,051

■歳出

(単位：千円)

	令和5年度当初	令和4年度当初	令和4年度最終
文化観光課	7,186,898	6,523,915	6,376,815
スポーツ推進課	1,090,831	1,114,746	1,121,746
一般会計 合計	8,277,729	7,638,661	7,498,561

令和5年度予算の主な施策

文化スポーツ振興部

■主要施策

(単位：千円)

文化観光課	都市型観光プラン推進事業	265,318
	フィルムコミッション事業	16,180
	文化芸術・スポーツ活動支援事業	20,154
	品川区民芸術祭経費	29,949
	品川文化振興事業団助成金	331,675
	しながわ学びの杜	22,625
	総合区民会館運営費	3,662,133
	荏原平塚総合区民会館運営費	265,526
	区民活動交流施設運営費	99,001
	文化センター運営費	637,007
	歴史館運営費	1,812,618
スポーツ推進課	地域スポーツ支援	44,129
	地域スポーツ施設開放	344,450
	少年少女スポーツ普及事業	18,521
	オリンピック・パラリンピックスポーツ等振興事業	89,249
	区民スポーツ大会	23,070
	品川区スポーツ協会助成金	83,204
	体育館運営経費	463,924
	公園運動施設費	18,373

1. 文化觀光課

文化観光課

目 次

事務分掌	1
他課との連携事業	2
事務事業	
I 文化振興係	
1 区民レクリエーション	3
2 各種団体支援	4
3 文化芸術・スポーツ活動支援事業	5
4 品川区民芸術祭	6
5 品川文化振興事業団助成	8
6 総合区民会館運営費	12
7 荏原平塚総合区民会館運営費	16
8 区民活動交流施設運営費	19
II 生涯学習係	
1 しながわ学びの杜（区民学習支援）	20
2 しながわ学びの杜（シルバー大学）	23
3 障害者の学習活動支援	25
III 観光係	
1 都市型観光プラン推進事業	26
2 フィルムコミッション事業	44
IV 文化センター	
1 文化センター運営費	45
-(1) 文化センター維持運営	45
-(2) 文化センター事業	47
V 品川歴史館	
1 歴史館運営費	49
-(1) 歴史館維持運営	49
-(2) 歴史館事業	51
-(3) 歴史館特別展	52
-(4) リニューアル経費	54

事務分掌

文化振興係

- 1 部の予算、決算および会計の総括に関すること。
- 2 部の人事に関すること。
- 3 部の事業の進行管理に関すること。
- 4 部内他課との連絡調整に関すること。
- 5 文化芸術の振興に関すること。
- 6 文化センターおよび品川歴史館に関すること。
- 7 総合区民会館、区民活動交流施設および荏原平塚総合区民会館に関すること。
- 8 公益財団法人品川文化振興事業団との連絡調整に関すること。
- 9 部内他課、係に属しないこと。

生涯学習係

- 1 生涯学習の計画、普及および振興に関すること。
- 2 生涯学習関連事業に係る調整に関すること。
- 3 生涯学習の調査および研究に関すること。

観光係

- 1 観光事業の推進に関すること。
- 2 一般社団法人しながわ観光協会との連携に関すること。
- 3 映画等の撮影に係る支援に関すること。

文化センター

- 1 センターの公印の管守および文書の収受、発送等に関すること。
- 2 センター内の取締りならびに施設および設備（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。
- 3 センターの施設等の使用に関すること。
- 4 センターの施設等の使用料の徴収および還付に関すること。
- 5 各種学級、講座等の開設に関すること。
- 6 センターの施設等を使用する者に対する指導、相談および助言に関すること。
- 7 センターにおける企画、統計および報告に関すること。
- 8 その他センターの目的達成に必要な事業に関すること。

品川歴史館

- 1 館の庶務に関すること。
- 2 館の公印の管守および文書の収受、発送等に関すること。
- 3 館内の取締りならびに施設および設備（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。

- 4 品川区にかかわる考古、歴史、民俗、芸術等の資料（以下「歴史資料等」という。）を収集し、保管し、および展示すること。
- 5 歴史資料等に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 6 歴史資料等に関する講演会、研究会等を開催すること。
- 7 歴史資料等に関し必要な説明、助言および指導を行うこと。
- 8 伝統的文化活動を推進すること。
- 9 品川区の行政に関する資料を収集し、および保管すること。
- 10 他の資料館、博物館、図書館、学校等の教育、学術または文化に関する諸機関との相互協力に関すること。
- 11 展示の観覧および施設等の使用に関すること。
- 12 その他館の目的達成に必要な事業に関すること。

他課との連携事業

※こみゆにていづらざ八潮について、施設を利用している関係各課と連携して、適切な維持管理運営に努めている。

地域活動課（協働推進施設の運営）、防災課（避難所連絡会議）、スポーツ推進課（地域スポーツ施設開放）

I 文化振興係

1 区民レクリエーション

- ◆予算額 4,690千円
- ◆目的 区民の活動団体を中心とした連盟等と共催事業を展開することで、区民の参加を促進して文化振興を図る。
- ◆根拠 品川区文化芸術・スポーツ振興関係共催事業分担金交付要綱
- ◆内容 (1) 区民レクリエーション大会 (事業開始：平成6年度)
区民の活動の活発化と参加の促進を図るため、各連盟との共催により春季・秋季大会を開催する。

	春季	秋季
吟剣詩舞道	4月9日(日)	10月22日(日)
囲碁	5月14日(日)	10月29日(日)
将棋	5月14日(日)	11月12日(日)
区長杯子ども将棋大会	5月14日(日)	—
合唱	6月11日(日)	11月19日(日)
区長杯ジュニア囲碁フェスタ	6月25日(日)	—
麻雀	—	11月23日(木・祝)

□ 参加状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
参加者数	2,198名	2,067名	中止	253名	1,000名

※令和2年度(全事業)令和3年度(吟剣詩舞道以外)の区民レクリエーションは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

(2) 区民のいけばな展(事業開始：平成3年度)

華道を学ぶ方の発表であるとともに、区民の皆様が気軽に親しめることを目的に、品川区華道茶道文化協会との共催により年1回開催する。

□ 参加状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
出瓶数	86点	84点	中止	中止	62点
入場者数	484名	453名	中止	中止	650名

※令和2年度および3年度の区民いけばな展は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

(3) 品川区民コンサート（事業開始：平成元年度）

品川区民管弦楽団の演奏を広く区民の皆様に楽しんでいただく機会として、品川音楽文化協会との共催により年2回開催する。

□ 参加状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
入場者数	1,720名	1,419名	中止	522名	1,036名

※令和2年度春・秋および令和3年度春の品川区民コンサートは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

2 各種団体支援

◆予算額 3,508千円

◆目的 区民の文化芸術・スポーツの活動を促進するとともに、区民の参加促進を図るため、団体の自主的な活動を支援する。

◆根拠 社会教育関係団体登録要綱、自主グループ講師派遣実施要領
生涯学習ボランティア保険取扱要綱

◆内容 (1) 社会教育関係団体の登録（事業開始：昭和47年）

団体の育成と区民参加の促進を図るため、団体の登録制度を設けて希望する区民等に活動内容や団体等の情報を提供する。

□ 登録状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
登録団体数	1,482団体	1,427団体	1,226団体	1,289団体	1,268団体

(2) 施設使用料の減免

団体が活動を行う際に、文化センター・学校施設等の施設優先申込みや使用料の減額をおこない、活動機会の拡充を図る。

(3) 自主グループ講師派遣（事業開始：昭和50年）

区民がグループ活動などを通じて自主的に行う学習会について、講師謝礼の一部を区が負担することで、活動の充実を図る。

□ 採択件数

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
団体数	58団体	54団体	43団体	33団体	36団体

(4) 区民プロデュース型講座（事業開始：昭和53年）

区民を中心とした団体やグループが日頃の学習の成果を生かしながら、区民を対象に企画する文化や環境問題、福祉等の講座・講演会を委託して開催する。（「社会教育委託学級」として開始）

□ 参加状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
講座	5団体	7団体	2団体	2団体	5団体
講演会	1団体	1団体	0団体	0団体	1団体
参加者数	1,427名	1,546名	486名	343名	883名

※令和2年度の区民プロデュース型講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1講座・1講演を中止した。

(5) 生涯学習ボランティア保険（事業開始：昭和59年）

少年少女団体の指導者・育成者などのボランティアを対象に、活動中に発生した事故を補償する制度を設け、活動を支援する。

□ 加入状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
団体数	60団体	54団体	49団体	51団体	48団体

3 文化芸術・スポーツ活動支援事業

- ◆予算額 20,154千円
- ◆根拠 品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例
品川区文化芸術・スポーツ振興ビジョン
品川区文化芸術・スポーツ振興関係共催事業分担金交付要綱
- ◆目的 区民が主体的に行っている文化芸術・スポーツ活動をさらに促進し、地域のにぎわいにつなげて活力ある品川区を創るため、活動の支援を行っていく。また、東京2020大会関連事業の成果を引き継ぎ、区民が気軽に文化芸術に触れ親しむために幅広いジャンルの事業を展開し、区内の文化芸術資源や情報を共有することで、関係団体相互の連携を促進する。
- ◆内容 (1) 荏原地区イベント事業開催 10月22日（日）
区の文化芸術活動を共に実施できる関係団体や品川ゆかりのアーティストとともに、商店街や地域で「日常に溶け込んだ生活文化の魅力を再発見するイベント」を開催し、地域の文化活性化に繋げる。

- (2) 「品川能楽鑑賞会」開催 10月1日(日)
 (公財)十四世六平太記念財団と連携し、区内の伝統文化の継承、発展、ならびに文化芸術の振興を図る。
- (3) しながわ文化活性化事業助成(事業開始:令和4年度)
 区内で実施する文化芸術イベントの支援を図るため、事業経費の一部を助成する。
- (4) 品川区文化・スポーツかかやき顕彰の実施(事業開始:平成23年)
 全国的な規模の大会等に出場した場合において、横断幕や懸垂幕を作成・掲出し、地域や学校等の祝賀ムードを盛り上げるとともに、功績を広く区民に周知する。

□掲出状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
掲出数	19件	19件	8件	31件	31件

4 品川区民芸術祭

- ◆予算額 29,949千円
- ◆事業開始 平成22年度
- ◆目的 区民が主体的に行っている文化芸術・スポーツ活動を地域のにぎわいにつなげ、活力ある品川区を創るために、区民の誰もが気軽に参加・鑑賞できるイベントとして、また質の高い「文化芸術」に触れ親しむ機会として開催する。
- ◆根拠 品川区長期基本計画、品川区総合実施計画
 品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例
- ◆内容 区および公益財団法人品川文化振興事業団それぞれが主体となる事業を分担し、実施する。
- (1) 共催事業
 ドリームステージ(プロ・アマ) 9月10日(日)
- (2) 区担当事業
- ① ティーンズコンサート 10月15日(日)
- ② しながわアマチュアステージ(出演予定数・日程)
- | | | |
|---------|----------|----------|
| 芸能 花舞台 | 15団体・4個人 | 10月7日(土) |
| ライブサーカス | 15団体 | 9月23日(土) |

- | | | |
|------------|----------|-----------|
| ダンスフェスティバル | 15団体 | 10月14日(土) |
| 邦楽の調べ | 15団体・4個人 | 11月4日(土) |
| 心あったかコンサート | 15団体・4個人 | 11月5日(日) |
| 子どもフェスティバル | 15団体 | 11月26日(日) |
- ③ 区民作品展 11月8日(水)～12日(日)
- 区民が日常行っている趣味や文化芸術活動の発表の場として、年1回開催する。
- 対象者：区内に在住・在勤・在学の16歳以上のアマチュア
部門：書道・写真・絵画・手工芸・華道・その他
- ④ 障害者作品展（障害者福祉課との連携事業）
- 障害のある方が制作した、書道・絵画・手工芸の3部門の作品を展示する。
- (3) 公益財団法人品川文化振興事業団担当事業
- | | |
|---------------|---------------------|
| ① しながわアーティスト展 | 9月23日(土)・24日(日) |
| ② O美術館企画展 | 10月14日(土)～10月29日(日) |

□ 参加状況

		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
区民参加イベント	参加団体	98団体	97団体	中止	29団体	70団体
	入場者数	4,010名	3,981名	中止	553名	1,562名
区民作品展	出展数	229点	242点	146点	139点	175点
	入場者数	2,099名	794名	614名	595名	763名
音楽部門	入場者数	1,669名	3,258名	中止	330名	348名
美術部門		10,853名	6,464名	2,363名	3,122名	6,074名

※令和2年度の区民参加イベントおよび音楽部門、令和3年度の区民参加イベント（全6部門のうち3部門）および音楽イベント（ティーンズコンサート）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

5 品川文化振興事業団助成

- ◆ 予算額 331,675千円
- ◆ 昭和61年2月財団設立
平成24年4月1日公益財団法人へ移行
- ◆ 財団設立目的
品川区における文化芸術・生涯学習の振興を図り、品川区民の高度で多様な文化芸術活動への要望に応えるための事業を実施し、もって活力と賑わいのある魅力的な街づくりに寄与することを目的とする。
- ◆ 助成の目的
公益財団法人品川文化振興事業団の健全な運営と発展を図るため事業団に対し助成する。
- ◆ 根拠
公益財団法人品川文化振興事業団に対する助成に関する条例
公益財団法人品川文化振興事業団補助金交付要綱
- ◆ 財団事業概要
 - ① 区民の文化芸術の振興に資する公演・展覧会等の事業の企画・実施
 - ② 区民の文化芸術・生涯学習活動の場の提供及び活動の振興を図る事業の企画と実施
 - ③ 区民の文化芸術活動の奨励・支援・協働に関する事業
 - ④ 品川区における文化芸術活動の情報の収集、発信及び調査研究に関する事業
 - ⑤ 品川区から受託する文化芸術・生涯学習活動施設の管理運営に関する業務
 - ⑥ その他目的達成に必要な事業
- ◆ 運営施設
 - ① メイプルセンター
昭和61年4月開館 品川区西大井一丁目4番25号
休館日：毎月第4日曜日、年末年始
開館時間：月・火・木 午前9時～午後5時00分
水・金・土 午前9時～午後8時00分
日・祝 午前9時～午後4時00分
 - ② O美術館
昭和62年4月開館 品川区大崎一丁目6番2号
休館日：毎週木曜日、年末年始
開館時間：午前10時～午後6時30分 ※展示により異なる
 - ③ 品川区民ギャラリー
平成9年4月開館 品川区大井一丁目3番6号
休館日：毎週火曜日、年末年始
開館時間：午前10時～午後8時 ※展示により異なる

- ◆ 補助金内容
メイプルセンター・O美術館・品川区民ギャラリーに対する管理運営費およびコンサート事業費補助。
- ◆ 補助金実績

年 度	補助金額
30 年度	246,859 千円
元年度	300,141 千円
2年度	295,114 千円
3年度	283,330 千円
4年度	285,337 千円

■ 令和4年度主なコンサート事業等の実績

公演日	事業名	会 場	出演者等
6月4日(土)	あじさい寄席	ひらつかホール	入船亭扇遊、瀧川鯉昇 おせつときょうた
6月24日(金)	ワンコイン名画座 「ひまわり」平和イベント	六行会ホール	—
7月9日(土)	Shoma Presents トーク&Live	ひらつかホール	はやせ翔馬、宝塚歌劇団 OG 他
7月10日(日)	中西圭三コンサート 2022~Re“L&R“oad 『リロード』~	ひらつかホール	中西圭三 他
7月16日(土)	昭和大学リカレントカレ ッジ第1回特別講演会	上條ホール	二木芳人(昭和大学客員教授)、 羽生善治
7月18日(月・祝)	手話で楽しむ 能狂言鑑賞会	喜多能楽堂	大島輝久 他
8月24日(水) ~26日(金)→中止※	こどもSET公演	ひらつかホール	劇団こどもSET(スーパーエキセント リックシアター)
9月11日(日)	ドリームステージ 太鼓の調べ「祭事夢物語」	ひらつかホール	プロ団体(太鼓笑人めでたい)、 公募区民
11月27日(日)	朗読劇 しながわを巡る 「嘶・話・嘶」	ひらつかホール	区ゆかりのアーティスト 桂宮治、酒井麻吏、桂小すみ、松本浩 和

12月11日(日)	品川能楽鑑賞会 雅楽×能楽～伝統の交響～	喜多能楽堂	雅楽：雅楽道友会、 能楽：喜多流
5年1月29日(日)	しながわジェンヌ 2023	ひらつかホール	公募区民、宝塚歌劇団OG
5年2月11日(土・祝)	新春寄席 桂宮治 長講に挑む！	小ホール	桂宮治、坂本頼光

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった公演。

■ 令和5年度主なコンサート事業等の予定

公演日	事業名	会場	出演者等
4月28日(金)	辛島美登里コンサート	ひらつかホール	辛島美登里、品川ギターアンサンブル (特別ゲスト)
6月3日(土)	ワンコイン名画座 「星の子」	小ホール	—
6月17日(土)	あじさい寄席	ひらつかホール	柳亭燕路、柳亭こみち 宮田陽・昇、ホンキートンク
7月8日(土)	大石亜矢子コンサート (品川ゆかりのアーティスト公演)	ひらつかホール	大石亜矢子 他
7月23日(日)	昭和大学リカレントカレッジ特別講演会	上條ホール	副島賢和(昭和大学大学院保健医療学 研究科准教授)、ナターシャ・グジー
8月11日(金・祝)～13日(日)	こどもSET 公演	ひらつかホール	劇団こどもSET(スーパーエキセントリックシアター)
9月10日(日)	ドリームステージ アカペラ&コーラス	ひらつかホール	プロ団体(ベイビーブー)、公募区民
10月1日(日)	品川能楽鑑賞会	大ホール	塩津哲生、長島茂 他
10月8日(日)	スクエアシネマ	ひらつかホール	—
10月9日(月・祝)	桂宮治柿落とし公演	大ホール	桂宮治、三遊亭白鳥、ねずっち 他
10月21日(土)	稲垣潤一コンサート	大ホール	稲垣潤一
10月29日(日)	岸谷香アコースティック ライブ	大ホール	岸谷香

11月12日(日)	オペラ タング+うたの ステージ	ひらつかホール	オペラシアターこんにゃく座
11月20日(月)~21 日(火)	ミュージカル Xmas キャロル	大ホール	未定
11月23日(木・祝)	八代亜紀 コンサート (絵画展示含む)	大ホール	八代亜紀
12月3日(日)	バレエ公演(入門編)	ひらつかホール	エステルクリサ
12月10日(日)	ベイビーブーコンサート	大ホール	ベイビーブー
1月13日(土)	きゅりあん新春寄席	大ホール	未定
1月21日(日)	しながわジェンヌ 2024	大ホール	公募区民、宝塚歌劇団OG
2月3日(土)	フレッシュ名曲コンサ ート	大ホール	東京フィルハーモニー交響楽団 尾高忠明 他
2月17日(土)	青春アイドルヒットステ ージ(宝くじ文化公演事 業)	大ホール	早見優、松本伊代、森口博子
2月23日(金・祝)	公開収録/NHK Eテレ	ひらつかホール	「ニャンちゅうの宇宙に夢チュー！」
3月10日(日)	生演奏で楽しむ映画&音 楽	大ホール	品川フィルハーモニー・アンサンブル

6 総合区民会館運営費

◆予算額 3,662,133千円

◆事業開始 平成元年度

◆根拠 品川区立総合区民会館条例、品川区立総合区民会館条例施行規則、品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例、（公財）品川文化振興事業団に対する助成に関する条例

◆目的 区民への文化・芸術促進事業展開、文化コミュニティ活動の振興および区民相互の文化活動の拠点としての場の提供

◆予算内容

(1) 指定管理者による管理運営

条例第12条の規定に基づき、多様化する区民の文化・コミュニティ活動に弾力的に対応し、高水準の利用者サービスを行うため、平成18年度から（公財）品川文化振興事業団（平成24年4月1日より公益財団法人）を指定管理者として管理運営を行わせている。（令和3年度に指定管理者の更新を行い、引き続き令和7年度までの5年度間管理運営を行わせる。）

(2) 総合区民会館の区専有部分・駐車場・共用部分のビル管理委託、光熱水費等大井町再開発ビル全体を総合的・効率的に管理するため、㈱品川都市整備公社に一括管理委託している。

(3) 令和4年2月から大規模改修工事を実施し、令和5年2月より貸出を再開した（大ホールを除く）。大ホールは令和5年9月中旬まで工事を予定し、令和5年10月より貸出を再開予定。

◆予算額推移

（単位：千円）

年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
予算総額	440,948	438,525	1,923,401	3,889,754	3,662,133
(1) の予算額	15,624	21,035	150,578	112,855	98,069
(2) の予算額	425,324	417,490	244,587	495,299	240,652
(3) の予算額	—	—	1,528,236	3,281,600	3,323,412

◆利用率（利用件数/利用可能日数）×100 (単位：%)

年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
大ホール	91.2	75.9	54.6	70.8	-
小ホール	93.5	76.2	61.9	66.3	80.4
イベントホール	93.0	77.7	63.3	72.2	91.2
全体	91.8	79.8	69.4	66.7	66.3

◆回転率（区分利用件数/利用可能区分数）×100 (単位：%)

年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
大ホール	83.9	86.1	60.9	57.4	-
小ホール	82.0	80.9	58.8	47.8	59.5
イベントホール	46.0	64.4	60.3	42.9	57.9
全体	71.4	71.5	55.6	44.3	42.0

◆施設概要

- 所在地 東京都品川区東大井五丁目18番1号
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階、地上10階、塔屋1階建
- 敷地面積 5,054.56㎡
- 延床面積 41,665.70㎡（1号棟ビル全体）
 - 区民施設専有面積 14,169.72㎡
 - 区民施設共用面積 3,086.88㎡
 - 駐車場面積 6,296.35㎡
 （駐車場は商業施設との共有で、区の持分は100,000分の64,652）

● 施設の内容

階	施設	内容
地下1～2階	駐車場	203台（内品川区持分105台）
地下1階 地上1階	小ホール楽屋 小ホール (602.49㎡)	第1楽屋：定員4名 第2楽屋：定員4名 第3楽屋：定員10名 第4楽屋：定員9名 第5楽屋：定員7名 242～340席（身障者用4席を含む）。 小規模な音楽、演劇、講演会など多目的に利用。可変式舞台。舞台プロセニウム時140㎡、主舞台13×7m、座席282席
地上2階	会館受付 小ホール客席、ホール上部	会館受付・案内業務
地上3階	会館事務室 保育室（45.09㎡） （男女共同参画センター） （母子父子福祉室）	会館にて催し等行う際の利用者用保育室
地上4階	第1特別講習室 (99.08㎡) 第2特別講習室 (72.93㎡) 研修室（82.72㎡） 調理講習室（141.05㎡） 第1グループ活動室 (71.75㎡) 第2グループ活動室 (31.28㎡) 第3グループ活動室 (57.15㎡)	パソコンなどの情報機器利用対応の教室形式の講習室：定員51名 教室形式の講習室：定員36名 教室形式の講習室：定員36名 調理台7台を備えた講習室：定員36名 「□」の字形の会議室：定員30名 対面式の会議室：定員14名 「□」の字形の会議室：定員20名
地上5階	第1講習室（80.34㎡） 第2講習室（115.38㎡） 第3講習室（94.73㎡） 第4講習室（96.91㎡）	定員36名 定員69名 定員51名 定員54名 以上の4講習室は教室形式の講習室

地上6階	大会議室 (192㎡) 中会議室 (90㎡) 小会議室 (79.09㎡)	会議、講演会などのほか、結婚式等各種パーティーの利用も可能：定員96名 口の字型の会議室：定員40名 円卓形式の会議室：定員20名
地上7階	イベントホール (560㎡) 茶室(和室)(84.51㎡) 音楽スタジオ (30㎡) リハーサル室 (85㎡) 大ホール楽屋	立食で最大500人、椅子席で450人、テーブル席で420人程度が入室可能。各種パーティー、会議、講演会、作品展示会など多目的に利用可能。ホールを分割しての利用も可能。 茶室と日本庭園を設けた和室 防音・防振構造の音楽専用練習室 ：定員10名 大、小ホール利用者のリハーサル、エアロビクス、バレエなどの講習、練習場としての利用も可能。防音・防振構造：定員35名 第1楽屋：定員20名 第2楽屋：定員16名 第3楽屋：定員4名
地上8階	大ホール (1,694.29㎡) 大ホール楽屋	1,074席 ほかにも車椅子席6席、母子席8席がある。音楽、演劇、講演会など多目的に利用可能。ワンスロープ型のホール。舞台面積605.7㎡、主舞台間口15m、奥行18.5m、高さ8m。 第4楽屋：定員4名 第5楽屋：定員4名
地上9階	大ホール客席	

7 荏原平塚総合区民会館運営費

◆予算額 265,526千円

◆事業開始 平成25年度

◆根拠 品川区立荏原平塚総合区民会館条例、品川区立荏原平塚総合区民会館条例施行規則、品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例、（公財）品川文化振興事業団に対する助成に関する条例

◆目的 区民への文化・芸術およびスポーツ活動の促進事業展開、文化コミュニティ活動の振興および区民相互の文化活動の拠点としての場の提供

◆内容

(1) 指定管理者による管理運営

条例第12条の規定に基づき、多様化する区民の文化・コミュニティ活動に弾力的に対応し、高水準の利用者サービスを行うため、平成25年度から（公財）品川文化振興事業団を指定管理者として管理運営を行わせている。（令和5年度に指定管理者の更新を行い、引き続き令和9年度までの5年度間管理運営を行わせる。）

(2) 一体的管理

荏原平塚総合区民会館の光熱水費・機械警備業務経費については平塚すこやか園、施設管理運営経費（広場分）については平塚公園と一体的に管理している。

(3) 町会活動への協力

お祭り等町会活動への支援や、近隣町会の避難所に指定されているため避難所連絡会議の開催を行う。

(4) 指定・自主事業

文化芸術活動およびスポーツ活動に係る指定事業を、施設の利用に支障のない範囲内において行わせる。さらに、自己責任と負担により、自主事業を行わせる。

◆予算額推移

（単位：千円）

年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
予算総額	222,525	153,748	206,973	246,751	265,526
(1) の予算額	91,134	110,540	161,920	131,280	126,338
(2) の予算額	131,391	43,208	45,053	115,471	139,188

◆利用率（利用件数/利用可能件数）×100 (単位：%)

年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
ひらつかホール	86.8	84.5	48.7	73.8	88.0
イベントホール	90.3	85.4	59.7	68.4	85.3
アリーナ	100.0	100.0	96.8	99.4	100.0
全体	87.1	82.6	64.4	70.9	80.4

◆回転率（区分利用件数/利用可能区分数）×100 (単位：%)

年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
ひらつかホール	81.1	78.7	41.6	68.8	85.9
イベントホール	80.8	77.2	42.3	55.3	77.6
アリーナ	89.1	88.2	78.8	92.9	95.8
全体	73.1	69.0	50.5	57.2	65.1

◆施設概要

- 所在地 東京都品川区荏原四丁目5番28号
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造り（一部鉄骨造り）4階建て
- 敷地面積 8,408.69㎡
- 延床面積 8,724.85㎡
- 駐車場（有料） 平置き20台
- 駐輪場（有料） 平置き86台、バイク7台

● 施設の内容

階	施設	内 容
1階	会館受付	
	ひらつかホール（486㎡） イベントホール（457㎡）	362席、車椅子用6席、親子室定員3名 立食で320～400人程度、椅子席で 224人程度、パーティ利用可、ホールを分 割しての利用も可能（3分割）
	第1スタジオ（82㎡）	防音、音楽活動・ダンスの練習など
中2階	第2スタジオ（39㎡）	防音、音楽活動など
	第3スタジオ（25㎡）	防音、バンド練習など音楽活動対応 ドラムセット配備
2階	アリーナ （756㎡/天井高8m）	バスケットボール1面、バドミントン3面、 バレーボール1面 更衣室、シャワー完備
3階	管理事務所	
	大会議室（125㎡）	集会・講演会・各種パーティ、文化芸術活動・ 地域活動など：定員73名
	中会議室（80㎡）	集会・講演会・各種パーティ、文化芸術活動・ 地域活動など：定員37名
4階	第1小会議室（43㎡）	定員18名
	第2小会議室（31㎡）	定員18名
	第3小会議室（33㎡）	定員18名
	第4小会議室（38㎡）	定員18名
	第5小会議室（27㎡）	定員12名(保育室として利用可)
	和室（69㎡）	畳の部分20畳（2室） 定員40名
	展示室（50㎡）	作品の展示など(第3小会議室と一体的に利 用可)

8 区民活動交流施設運営費

- ◆予算額 99,001千円
- ◆事業開始 平成23年2月
- ◆目的 地域住民のみならず、多世代にわたる幅広い区民が文化芸術・スポーツやレクリエーション活動および地域活動の推進を通じ、ふれあいや交流を促進することで八潮地域の活性化を図る。
- ◆根拠 品川区立区民活動交流施設条例
品川区立区民活動交流施設条例施行規則
- ◆内容 施設

所在地等	品川区八潮5-9-11 Tel3799-2021
開館年月	平成23年2月
延床面積	4,926.80㎡
運動場面積	3,065.55㎡
休館日・保守点検日	毎月第2火曜日、年末年始

◆執行実績

		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
有料	一般	718件	580件	333件	347件	458件
	減額	1,496件	1,463件	831件	901件	1,210件
免除		8,200件	8,870件	5,167件	6,537件	7,384件
合計		10,414件	10,913件	6,331件	7,785件	9,052件

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各室の特性等に応じ令和2年4月8日～最長6月30日（スポーツ室・グラウンドは4月5日～6月14日）は貸出休止、令和3年1月8日～3月31日は夜間貸出休止を行った。また、令和2年6月5日から段階的に貸出を再開（スポーツ室・グラウンドは6月15日から再開）し、利用可能定員を3分の1に制限し貸出した（グラウンドは除く）。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年4月1日～4月14日、10月1日～10月24日および令和4年1月21日～3月21日は午後9時まで貸出、令和3年4月15日～4月26日および6月21日～9月30日（スポーツ室は9月17日～9月30日）は午後8時まで貸出、4月27日～5月11日（スポーツ室は4月27日～9月16日（新型コロナワクチン集団接種会場））は貸出休止、5月12日～6月20日（スポーツ室は除く）は夜間貸出休止を行った。また、令和3年4月1日～9月30日（貸出休止期間を除く）は各室の利用可能定員を3分の1に制限し、10月1日～11月30日は各室の利用可能定員を2分の1に制限し貸出した（グラウンドは除く）。

Ⅱ 生涯学習係

1 しながわ学びの杜（区民学習支援）

- ◆予算額 7,203千円
- ◆目的 学習のきっかけづくりとなるような幅広いジャンルの講座を実施し、行政課題への関心や郷土愛を育むことを目的とする。また、差別のない明るいまちづくりをめざし、人権差別（同和）問題の啓発を主軸に人権尊重教育の充実を図る。
- ◆根拠 地方教育行政の組織及び運営に関する法律
- ◆内容 (1) 専門講座（事業開始：昭和50年）

様々な分野の専門家の講義により、系統的に一つのテーマを究める。年間3コース（各6回）行う。

《参加状況（延人員）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
3コース 1,724名	3コース 1,847名	3コース 中止	3コース 390名	3コース 759名

(2) 地域講座（事業開始：平成27年）

産業や文化など、日常生活に活かせるきっかけづくりとなるような講座を様々な観点から実施する。年間2コース（各4回）行う。

《参加状況（延人員）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
2コース 226名	3コース 175名	2コース 中止	2コース 132名	2コース 201名

(3) しながわ学（事業開始：平成26年）

立正大学と品川区が協働し、立正大学品川キャンパスにおいて、歴史や文化、自然など様々な分野について学ぶ。10月から11月の平日（夜間）に4回行う。

《参加状況（延人員）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
154名	226名	中止	181名	367名

(4) しながわ塾（事業開始：平成27年）

しながわならではの講座や体験型プログラムを通じ、品川区の魅力や現状について学ぶ。年間に10回行う。

《参加状況（延人員）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
183名	332名	中止	44名	95名

(5) パートナーシップ講座（事業開始：昭和55年）

品川区内の大学・東京都立高等学校・東京都立高等専門学校および近隣区の大学と連携して、各学校の特色を生かし、様々な分野における専門的な講義を行う。

《参加状況（延人員）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
4,424名	3,690名	2,459名	4,628名	3,592名

(6) しながわ学びの杜特別講演会（事業開始：平成26年）

現役世代・子育て世代・シニア世代など、あらゆる世代を対象に、生涯学習のきっかけとなる講演会を平日に1回行う。

《参加状況（延人員）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
143名	117名	中止	104名	115名

(7) チャレンジ塾（事業開始：令和4年）

年齢や障害の有無に関わらない学びとして、社会的視野の拡充を目指し、知的障害のある方を対象として実施する。

《参加状況（延人員）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
-	-	-	-	47名

(8) 講座のインターネット配信（事業開始：平成27年）

実施した講座の中から一部の講座について、YouTubeの品川区公式チャンネル「しながわネットTV」にて、インターネット配信を行う。

(9) 人権啓発・社会同和教育講座Ⅰ（事業開始：昭和55年）

昼コース・夜コース（各3回）、人権差別（同和）問題を主軸に様々な人権を学ぶ機会とする。

《参加状況（延人員）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
279名	282名	134名	113名	209名

(10) 人権啓発・社会同和教育講座Ⅱ（事業開始：平成15年）

東京都中央卸売市場見学（会場：食肉市場）

《参加状況（延人員）》 ※座学のみ実施

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
29名	28名	中止	中止	47名※

◆各講座の実施分野等の実績一覧

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
(1)専門講座	明治近代化 チャイナスキー 鉄道	世界遺産 メダルゾー 国宝	中止※	江戸の食文化 シューマン 頭痛	妖怪 ブルームス 地域差
(2)地域講座	品川宿 水辺	しながわ水族館 子育て 大井競馬場	中止※	暮らしに緑 海苔	しながわ花海道 入浴・銭湯
(3)しながわ学	オリパラ	オリパラ	中止※	明治社会	仏教
(4)しながわ塾	地域・文化 社会・体験 ボランティア	地域・文化 社会・体験 ボランティア	中止※	まち歩き	水辺・屋形船 まち歩き
(5)パートナーシップ講座	各校の特色	各校の特色	各校の特色	各校の特色	各校の特色
(6)特別講演会	増岡弘氏	森末慎二氏	中止※	柏原竜二氏	池江美由紀氏
(7)チャレンジ塾	—	—	—	—	アート
(8)インターネット配信	2本	1本	1本	0本	1本
(9)人権啓発・社会 同和教育講座Ⅰ	人権・食	人権・漫画	人権・ おしゃれ	人権・笑い	人権・楽器
(10)人権啓発・社会 同和教育講座Ⅱ	人権・見学	人権・見学	中止※	中止※	人権・座学

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

2 しながわ学びの杜（シルバー大学）

- ◆予算額 15,422千円
- ◆目的 高齢者がいきがいを持ち、心豊かな生活をおくれるよう事業を体系化し、同時に幅広い学習機会を提供する。
- ◆根拠 品川シルバー大学設置に関する要綱
- ◆内容 区内在住の60歳以上の方を対象に、3年制で学ぶ「ふれあいアカデミー」と、趣味や実技を学ぶ「うるおい塾」がある。また、セカンドライフの道しるべとして「生涯現役実現講座」を行う。

(1) ふれあいアカデミー（事業開始：平成5年）

1年目のふれあいコースでは、年間を通して暮らしや文化など幅広く学び、見学会や発表会などで学生間の交流を図る。

2・3年目のいきいきコースでは、歴史や美術などのテーマを各自選択し、前期・後期ごとに連続した内容を学ぶ。

《参加状況（実人員／延人員）》

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
ふれあい コース	138名/ 2,401名	93名/ 1,675名	中止	76名/ 1,365名	78名/ 1,418名
いきいき コース	265名/ 4,708名	261名/ 4,688名	193名/ 1,689名	175名/ 2,105名	152名/ 2,063名

(2) うるおい塾（事業開始：平成5年）

書道・体操・パソコンなどの趣味・実技講座を初心者向けに実施する。10回連続の教室を、春期と秋期に開設する。

《参加状況（実人員／延人員）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
1,074名/ 9,090名	1,023名/ 8,512名	109名/ 943名	295名/ 2,568名	488名/ 4,207名

(3) 生涯現役実現講座（事業開始：平成27年）

人生100年時代を迎え、自分にできる地域貢献とは何か考え、セカンドライフへの入口となる内容を学ぶ。

《参加状況（実人員／延人員）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
24名/ 78名	8名/ 29名	中止	29名/ 104名	29名/ 97名

◆各講座の実施分野等の実績一覧

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
(1)ふれあいアカデミー ふれあいコース	安心安全 介護保険 科学・経済 芸術・健康 国際 コミュニケーション 社会 消費者 政治 年金生活 文化・文学 法律・歴史	安心安全 介護保険 科学・環境 共生・経済 芸術・健康 国際 古典芸能 コミュニケーション 社会・政治 年金生活 文化・法律 歴史	中止※	安心安全 介護保険 科学・環境 共生・健康 国際・古典芸能 コミュニケーション 社会・人権 スポーツ 地域社会 年金生活 文化・法律 歴史	安心安全 芸術 科学・環境 共生・健康 国際・古典芸能 コミュニケーション 地域・人権 AI・気象 年金生活 政治・歴史
(1)ふれあいアカデミー いきいきコース	グリム童話 健康・環境 品川の歴史 将軍と江戸城 世界と日本 戦国・能楽 幕末の歴史 ライフデザイン	江戸幕府 江戸文化 環境・健康 コミュニケーション 源氏物語 世界と日本 日本の城・能楽 ライフデザイン	現代社会 古典文学 品川の歴史 伝統芸能 薬食術	江戸 江戸から明治 健康・源氏物語 古代ローマ 西洋近代美術史 地理・能楽 美術館と文化遺産	人生100年時代 防災気象講座 ピアノ 日本近代文学 日本史 百人一首 新選組 SDGs
(2)うるおい塾	書道・ボールペン 朗読・靴作り 水彩画・絵手紙 折り紙 英語・伊語 SP音源 囲碁・手編み 紅茶・太極拳 ヨガ・脳トレ ジャズダンス デジカメ ハンドベル 史跡巡り コース・PC	筆ペン・ボールペン 川柳・朗読 水彩画・粘土 折り紙 英語・中国語 SP音源 映画・囲碁 着物リメイク 気功・筋力 ジャズダンス ストレッチ・園芸 デジカメ・リモカ 史跡巡り コース・PC	ボールペン 水彩画 折り紙 英語・独語 映画 着物リメイク 史跡巡り PC	書道 ボールペン 川柳 水彩画 折り紙 英語・独語 中国語・映画 着物リメイク 史跡巡り ダンス 脳トレ 姿勢改善 デジカメ PC	筆ペン・ボールペン 書道・川柳 水彩画 英語・韓国語 仏語・映画 SP音源・手編み 着物リメイク 日舞・フラダンス ハンドベル 史跡巡り 導引養生功 ヨガ・セルフケア 脳トレ・速記 デジカメ・PC
(3)生涯現役 実現講座	地域デビュー ボランティア	セカンドライフ ボランティア	中止※	セカンドライフ 健康長寿	セカンドライフ 地域活動

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

3 障害者の学習活動支援

- ◆予算額 8,968千円
- ◆目的 区内在住の軽度の知的障害がある区民を対象に、集団生活をとおして生きる力・働く力を育て社会生活での自立の一助とする。
 1. 仲間づくり
 2. 社会性の育成
 3. 生活技術の向上
 4. 余暇の活用

- ◆根拠 社会教育法
日曜サークル青年コース運営要領
日曜サークル自主コース運営要領
日曜サークル成人コース運営要領

- ◆内容 (1) 日曜サークル青年コース（事業開始：昭和58年）
16歳以上30歳未満の方を対象に、グループ活動・趣味講座・宿泊活動などを行っている。年間14回活動し、定員は60名。

《参加状況（実人員／延人員）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
42名／ 492名	43名／ 480名	45名／ 70名	42名／ 145名	41名／ 390名

- (2) 日曜サークル自主コース（事業開始：平成5年）
青年コースに6年以上在籍した方を対象に、外出・宿泊など、グループ活動を行っている。年間13回活動し、定員は40名。

《参加状況（実人員／延人員）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
17名／ 205名	19名／ 208名	18名／ 38名	20名／ 64名	19名／ 174名

- (3) 日曜サークル成人コース（事業開始：昭和63年）
30歳以上の方を対象に、手芸・工芸・調理実習・外出活動・バスハイクなどを行っている。年間14回活動し、定員は20名。

《参加状況（実人員／延人員）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
22名／ 251名	17名／ 184名	18名／ 40名	18名／ 46名	14名／ 117名

Ⅲ 観光係

1 都市型観光プラン推進事業

- ◆予算額 265,318千円
- ◆事業開始 平成16年度
- ◆目的 平成27年度策定した「品川区都市型観光プラン」に基づき、区内の多彩で魅力ある観光資源を活用した「都市型観光」を展開し、来街者の増加とにぎわい創出の効果を高め、地域活力の増大と産業の活性化を促進する。
- ◆根拠 品川区都市型観光プラン
- ◆内容
 1. 観光資源整備事業
 - (1) 観光イベント事業
 - (2) しながわみやげPR事業
 - (3) しながわ水辺の観光フェスタ分担金
 - (4) 他団体との連携事業
 - (5) イルミネーション設置事業
 - (6) 観光振興協議会等運営事業
 - (7) ハタチの龍馬PR事業
 - (8) しながわ観光フェア事業
 - (9) 地域資源活性化事業補助金
 - (10) 観光統計調査・分析事業
 - (11) キャナルアートモーメント事業補助金
 - (12) 水辺背後地イベント支援事業
 - (13) しながわクルーズ事業 *新規
 2. 観光情報発信事業
 - (1) しながわ観光情報管理運営事業
 - (2) 鉄道会社を活用した情報発信事業
 - (3) YouTube を活用した情報発信事業
 3. 観光サービス充実事業
 - (1) 観光パンフレット等作製・増刷事業
 - (2) まちかど観光案内所事業
 - (3) 品川宿交流館運営補助等
 - (4) 観光協会運営補助
 - (5) 観光客誘致推進事業補助

- (6) しながわ観光大使 PR 事業
- (7) 東海道品川宿の観光PR事業
- (8) 東大井区民集会所観光情報スペース運営事業
- (9) Info&cafe SQUARE 運営事業分担金
- (10) 南品川観光案内所運営事業

4. 外国人観光客誘致事業

- (1) 歩行者用観光案内標識設置・改修事業
- (2) Web媒体による情報発信事業
- (3) ゲストハウス発着ウォーキングツアー事業
- (4) 羽田空港周辺エリア連携事業

◆執行実績

1. 観光資源整備事業

(1) 観光イベント事業

寺社や商店街等の観光資源を巡る散策型イベントおよびガイドが参加者を案内するツアー型のまち歩きを実施する。

□ 実施状況

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
しながわ商店街 謎解きウォーク 10月25日(木) ～11月24日(土) 7商店街参加 参加者 7,250人	しながわ商店街 謎解きウォーク 1月17日(金) ～3月7日(土) 参加者 3,997人	しながわ de オン ライン宝探し 1月15日(金) ～3月14日(日) 参加者 6,115人 →オンライン 形式で実施	しながわ商店街 謎解きウォーク 1月14日(金) ～3月6日(日) 参加者 1,971人	しながわ商店街 謎解きウォーク 10月30日(日) ～12月18日 (日) 参加者 2,129人
水辺の花巡り ウォーク 4月7日(祝) 参加者 26人	江戸から令和へ 旧東海道のまち と建築を歩く 6月22日(土) 参加者 21人	—	—	写真を撮りなが ら品川用水を 巡る 6月18日(土) 参加者 10人
明治の暮らしと 文化をたどる 10月8日(祝) 参加者 28人	森の案内人と 行く、八潮の森 紅葉散歩 12月8日(日) 参加者 27人	—	—	旧蛇窪村・ スネークタウン まち歩き 7月15日(金) 参加者 19人
—	品川わくわく マソールめぐり 3月7日(土) →新型コロナウイルス 感染症拡大防止 のため中止	—	—	—

※令和 2・3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ツアー型のまち歩きについては実施しなかった。

(2) しながわみやげPR事業

区にゆかりある菓子やグッズを審査の上「しながわみやげ」として認定する。
認定品は、冊子での紹介やイベントでの販売を通じてPRする。

□ 実施状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
募集期間	随時募集	随時募集	随時募集	随時募集	随時募集
応募数	12件	8件	3件	7件	11件
認定数	10件	7件	3件	7件	10件

(3) しながわ水辺の観光フェスタ分担金

しながわ観光協会や地域の団体と連携し、水辺の賑わい創出につながるイベントを開催する。

□ 実施状況

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
しながわ水辺の 観光フェスタ 10月6(土) ・7日(日)	しながわ水辺の 観光フェスタ 10月5(土) ・6日(日)	しながわ水辺の 観光フェスタ 10月10(土) ・11日(日)	しながわ水辺の 観光フェスタ 11月1日(月) ～2月28日(月) ※新規制作した 水辺PRサイトの 更新期間	しながわ水辺の 観光フェスタ 10月7日(金)～ 10日(月)・ 30日(日)
第17回 風流屋形船ライブ 3月10日(日) 参加者 276人	冬の桜@を眺め る「目黒川クルー ズ」12月23日 (月)・26日(木) 参加者 338人	—	—	—

(4) 他団体との連携事業

他団体が訴求できる層への観光PRのため、隣接する大田区や区内に乗り入れる鉄道会社等と連携し、イベントや情報発信を行う。

□ 実施状況

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
<p><大田区> 立会川から池上本門寺「龍馬から西郷どんゆかりの地さんぽ」 11月23日(祝) 参加者 24人</p>	<p><大田区> 旧東海道スタンプラリー 12月10日～2月2日 参加者 271人</p>	<p><大田区> しながわ大田観光マップ作成 →新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p>	<p><大田区> 合言葉を集めるまちあるきイベント 11月1日～11月30日 参加者 606人</p>	<p><大田区> 合言葉を集めるまちあるきイベント 2月18日(土)～3月12日(日) 参加者 1,051人</p>
<p><大田区> 旧東海道スタンプラリー 9月5日～2月20日 3月1日～3月21日</p>	<p><大田区> 品川宿～川崎宿ウォーク 1月26日(日) 参加者 146人</p>	<p><大田区> 東海道品川宿スタンプラリー →新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p>	<p><高知県> 生配信イベント 12月19日 延べ視聴数 2,204回</p>	<p><地域連携> 西小山川ネーションとタイアップした地域イベントへの協力 3月11日(土)</p>
<p><大田区> 品川宿～川崎宿ウォーク 3月9日(土) 参加者 133人</p>	<p><大田区> 歴史と商店街さんぽ 3月8日(日) →新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p>	<p><品川宿地域> 灯籠の設置 11月21日～23日(メガイルミしながわ区民デー) 灯籠数 160個</p>	<p><目黒区> 目黒川桜マナーマップ作成 22,700部</p>	<p>—</p>
<p><電鉄> どんと来い!幕末・明治プロジェクト 8月25日～11月30日 東急沿線飲食店を巡るスタンプラリー</p>	<p><電鉄> 木になる電車へのポスター掲出 3月3日～4月12日</p>	<p>—</p>	<p><電鉄> 駅からハイク(大崎駅) 駅からハイク(目黒駅) ※ノベルティ提供の協力</p>	<p><電鉄> 鉄道開業150周年しながわ鉄道ラリー 2月1日(水)～3月12日(日) 参加者 1,417人</p>
<p><清泉女子大学> 観光パンフレットの英語版作成 しながわみやげ 3,000部</p>	<p><清泉女子大学> 観光パンフレットの英語版作成 品川ミュージアム街道 2,000部</p>	<p><清泉女子大学> 観光パンフレットの英語版作成 なるほど五反田マップ 2,000部</p>	<p><清泉女子大学> 観光パンフレットの英語版作成 東海道エリアガイド 3,000部 マンホールマップ 2,000部</p>	<p><清泉女子大学> 観光パンフレットの英語版作成 荏原なるほどマップ 5,000部</p>

(5) イルミネーション設置事業

冬季の集客資源として、また、街への賑わい創出のため、イルミネーションを設置する。

□ 実施期間

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
大井町駅前 (約 17 万球)	10月27日 ～1月6日	10月26日 ～1月13日	10月31日 ～1月11日	10月30日 ～1月10日	10月29日 ～1月9日
目黒川沿い (約 24 万球)	11月9日 ～1月6日	11月8日 ～1月5日	新型コロナウイルス 感染症拡大防 止のため、中 止	12月10日 ～2月6日	11月11日 ～1月8日
西小山駅前 (約 2.5 万 球)	2月9日 ～3月17日	2月7日 ～3月15日	2月5日 ～3月21日	2月4日 ～3月21日	2月3日 ～3月21日

※目黒川周辺の電球数は実行委員会設置分を除く

(6) 観光振興協議会等運営事業

「品川区観光振興協議会」を設置し、都市型観光に関する課題の整理、検討を行い、関係団体間の「顔の見える関係」の促進および迅速な情報共有を図る。

□ 開催状況

		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
協議会		2回	1回	3回	1回	1回
専門 部会	水辺活用部会	5回	2回	3回	3回	3回
	ジョトトリップ推進部会	1回	2回	3回	2回	2回
	国際化対応部会	合同開催	合同開催	合同開催	合同開催	合同開催
	情報発信強化部会	1回	2回	3回	2回	2回

(7)ハタチの龍馬PR事業

区にゆかりある坂本龍馬をモチーフとした品川区オリジナルキャラクター「ハタチの龍馬」を活用し、観光情報の発信や連携協定を結ぶ高知県等との自治体連携企画を行う。

※ハタチの龍馬は、明治150周年記念事業にて制作

□ 実施状況

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
「ハタチの龍馬」 動画3本制作 1話：ハタチの龍馬 2話：しながわ花海道 3話：伊藤博文墓所	「ハタチの龍馬」 動画2本制作 4話：大森貝塚 5話：歴史館、東小路	「ハタチの龍馬」 動画2本制作 6話：西小山、品川寺 7話：御殿山下、天王洲	「ハタチの龍馬」 動画2本制作 8話：大崎駅周辺、居木神社 9話：杉野学園衣裳博物館	「ハタチの龍馬」 動画4本制作 10話：ゼームス ショート：大森貝塚、戸越銀座、容器文化ミュージアム
上欄動画のパンフレット 作製 5,000部	上欄動画のパンフレット 作製 5,000部	上欄動画のパンフレット 作製 5,000部	上欄動画のパンフレット 作製 5,000部	・上欄動画のパンフレット 作製 5,000部
「明治維新 in 品川宿」 ・品川宿交流館パネル展示 ・まち歩き 9回 ・シンポジウム 50名参加 ・冊子作製 10,000部	Twitter 開設、更新 ＜投稿内容＞ 観光地、店舗、連携自治体とのコラボ投稿	Twitter 更新 ＜投稿内容＞ 観光地、店舗、連携自治体とのコラボ投稿	Twitter 更新 ＜投稿内容＞ 観光地、店舗、連携自治体とのコラボ投稿	Twitter 更新 ＜投稿内容＞ 観光地、店舗、連携自治体とのコラボ投稿
「龍馬ゆかりの地を巡るスタンプラリー」 10月7日（日） 参加者 220名	—	高知県との連携施策 ＜内容＞ 両自治体のキャラクターによる観光地PR動画制作	高知県、福井県坂井市との連携施策 ＜内容＞ 各自治体のキャラクターによる観光地PR動画制作	高知県、福井県坂井市との連携施策 ＜内容＞ ・各自治体のキャラクターによる観光地PR動画制作 ・3自治体を巡るデジタルラリー

(8) しながわ観光フェア事業

秋季に開催されるイベント（区主催イベント含む）での観光PRブースの出展やノベルティの配布により地域の賑わいを創出する。

□ 実施状況

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
9月29(土) ～10月27日 (土) 〈区主催〉 えばら観光フェア 10月20日	9月28(土) ～10月26日 (土) 〈区主催〉 えばら観光フェア 10月19日	10月11(日) 〈区主催〉 にしこやまつり 10月11日	10月9(土) ～10月30日 (土) 〈区主催〉 にしこやまつり 10月16日	10月8日(土) ～10月30日 (日) 〈区主催〉 にしこやまつり 10月30日
〈出展イベント〉 ・しながわ宿場 まつり ・しながわ水辺の 観光フェスタ ・しながわ夢さん 橋 ・立会川龍馬通り 繁栄会イベント ・体育の日イベン ト ・戸越銀座 ハロウィン ・大井町ハロウィ ン	〈出展イベント〉 ・しながわ宿場 まつり ・しながわ水辺の 観光フェスタ ・しながわ夢さん 橋 ・大井町ハロウィ ン	〈出展イベント〉 ・しながわ夢さん 橋	〈出展イベント〉 ・しながわ夢さん 橋 ・大井町ハロウィ ン	〈出展イベント〉 ・しながわ夢さん 橋 ・しながわ水辺の 観光フェスタ ・大井町ハロウィ ン ・あつまれ！えば ら 武蔵小山会場

(9) 地域資源活性化事業補助金

地域の団体（商店街除く）による地域資源を活かしたイベントを支援する。観光イベントとして根づくことを目的とし、最長4年間の継続的な補助（補助率は逡減）を実施する。

□ 補助件数

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
補助事業	9件	10件	2件	4件	6件

※令和元年度で新規受付終了とした。

(10)観光統計調査・分析事業

訪区者へのアンケートを基にした来訪満足度や消費額等の調査と、電気通信事業者が保有するGPS情報を基にしたエリア別滞在者数や訪区者の属性等の調査を行う。

□ 実施状況

	3年度	4年度
来街者 アンケート調査	<調査期間> 11月末～12月末 <調査場所> 8か所 <取得件数> 325件 <来訪満足度> 29% (大変満足)	<調査期間> 11月中旬～下旬 <調査場所> 11か所 <取得件数> 306件 <来訪満足度> 32% (大変満足)
GPSを活用した 観光客動向調査	<取得期間> 元年4月～3年7月 <調査場所> 39か所	<取得期間> 元年4月～4年7月 <調査場所> 39か所

(11)チャンネルアートモーメント事業補助金

天王洲エリアの水辺で台船等を活用した文化芸術をテーマとする水辺観光イベントを支援し、地域の活性化を図る。

□ 実施状況

4年度
チャンネルアート モーメント品川 2022 11月12日(土)

(12)水辺背後地イベント支援事業

水辺との隣接地(背後地)を活用し、水辺をPRするイベントを開催する。

□ 実施状況

4年度
水辺のある音楽会 11月11日(金) 来場者数 4,300人

2. 観光情報発信事業

(1) しながわ観光情報管理運営事業

しながわ観光協会ホームページや SNS に区の観光スポットやイベント等を掲載する。

□ 実施状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
追加データ数	401	391	97	155	290
アクセス者数	241,891 人	1,079,361 人	763,663 人	1,049,474 人	1,654,155 人
ページビュー数	608,517 件	1,794,940 件	1,109,665 件	1,512,728 件	2,413,980 件

(2) 鉄道会社を活用した情報発信事業

鉄道網が充実している区の特徴を活かし、車両や駅構内への広告掲出やパンフレット配架により、観光情報をPRする。

□ 実施状況

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
浜松町駅観光 PR コーナーへの パンフレット配架 4月1日～3月31日	浜松町駅観光 PR コーナーへの パンフレット配架 4月1日～3月31日	・浜松町駅観光 PR コーナーへの パンフレット配架 4月1日～3月31日 ・大井競馬場前駅 観光パンフレッ トの配架 8月6日～3月31日	・浜松町駅、大井 競馬場前駅観光 PR コーナーへの パンフレット配架 4月1日～3月31日 ・主要駅での パンフレット配架 JR4 駅、 都営地下鉄 5 駅 7月19日～9月18日 東京メトロ 3 駅 7月15日～9月29日	・浜松町駅、大井 競馬場前駅観光 PR コーナーへの パンフレット配架 4月1日～3月31日 ・主要駅での パンフレット配架 JR 3 駅 12月5日～2月4日 都営地下鉄 5 駅 12月1日～1月31日 東京メトロ 3 駅 12月8日～2月2日 京急 1 駅 12月2日～2月1日
東京モノレール 車両への広告 9月29日 ～10月28日 掲出回数 420 往復分	・東京モノレール 車両への広告 掲出回数 420 往復分 ・羽田空港第一 ターミナル駅柱広告 9月28日 ～10月27日	—	・東京モノレール 車両への広告 10月1日 ～10月31日 ・羽田空港第一 ターミナル駅柱広告 10月1日 ～11月14日	・東京モノレール 車両への広告 10月1日 ～11月15日 ・羽田空港第一 ターミナル駅柱広告 10月15日 ～11月15日

(3) YouTube を活用した情報発信事業

情報発信の主流となっている YouTube を活用して拡散的に観光情報をPRする。

□ 実施状況

4年度
• スポット紹介動画 6本制作 計8.0万回視聴
• 観光大使シナモロールを起用した 動画6本制作 計6.7万回視聴

3. 観光サービス充実事業

(1) 観光パンフレット等作製・増刷事業

観光スポット、歴史資源、グルメ等の紹介パンフレットを作製、増刷する。

□ 作製・増刷状況

単位：部

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
しながわ観光マップ	20,000	20,000	10,000	10,000	15,000
東海道品川宿なるほどマップ	10,000	—	8,000	10,000	20,000
五反田なるほどマップ	3,000	—	—	—	10,000
荏原なるほどマップ	5,000	—	5,000	10,000	5,000
東海道七福神マップ	3,000	—	5,000	3,000	5,000
五反田・大崎・目黒 なるほどマップ	—	5,000	11,000	10,000	—
しながわパワースポット巡り	3,000	5,000	—	—	—
目黒川沿いの歴史をたどる	5,000	—	—	—	—
水辺のみどりと花めぐり	3,000	—	—	—	—
しながわの水辺 運河マップ	—	6,000	3,000	—	—
しながわ水辺 ウォーク&クルーズ	—	—	—	10,000	5,000
ミュージアムマップ	5,000	7,000	—	—	5,000
荏原七福神マップ	3,000	—	3,000	3,000	5,000
幕末・明治の偉人たち	5,000	10,000	—	—	10,000
しながわ旅本(多言語含む)	—	10,000	5,000	5,000	—
品川達人(多言語含む)	35,000	29,000	10,000	35,000	10,000
しながわ百景ウォーキングマップ (多言語含む)	17,300	13,000	10,000	10,000	10,000
ナイトライフ(多言語含む)	—	30,000	5,000	—	—
マンホールマップ	—	—	—	17,000	5,000
バス路線マップ	—	—	—	3,000	10,000
しながわみやげ	—	—	—	10,000	10,000
五十三次 東海道	—	—	—	15,000	10,000
南品川櫻河岸まちなか 観光案内所 ※R4 新規	—	—	—	—	5,000

(2) まちかど観光案内所事業

店舗や商店街事務所等を「まちかど観光案内所」として登録する。案内所には、パンフレットラックを設置し、観光パンフレットを配架する。

□ 設置状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
登録件数	61ヶ所	63ヶ所	65ヶ所	66ヶ所	55ヶ所

(3) 品川宿交流館運営補助等

品川宿エリアの観光案内施設の運営に係る費用を補助する。

- ・施設 品川宿交流館本宿お休み処（北品川2-28-19）
- ・開設 平成21年1月2日
- ・開館時間 10時～16時
- ・休館日 月曜日

□ 来館状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
来館者数	17,676人	21,302人	7,194人	10,425人	13,238人

(4) 観光協会運営補助

しながわ観光協会の運営に係る費用を補助する。

- ・施設 しなかんPLAZA（大井1-14-1）
- ・開設 平成23年7月20日
- ・開館時間 9時30分～17時00分
- ・休館日 日曜日、祝日、12/29～1/3

□ 来館状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
来館者数	11,791人	9,081人	5,442人	6,705人	7,514人

(5) 観光客誘致推進事業補助

しながわ観光協会が主体的に実施するイベントや情報発信、観光案内所の利用調査に係る費用等を補助する。

□ 実施状況

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
<ul style="list-style-type: none"> ・北品川問屋場来場者調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・北品川問屋場来場者調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインツアーの実施 ・北品川問屋場来場者調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・しながわde屋形船サステナブルクルーズモニターツアーの実施 ・北品川問屋場来場者調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・八潮まち歩きツアーの実施 ・北品川問屋場来場者調査

(6) しながわ観光大使PR事業

しながわ観光大使シナモロールを活用した情報発信、地域イベントへの出演のほか、事業の訴求力を高める目的で、全庁的に冊子やチラシ等に観光大使のイラストを活用する。

□ 実施状況

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
<ul style="list-style-type: none"> ・イベント出演12回 ・品川区リゾナンスデザインプログラム作成ロゴ&グッズ ・グッズ作製 ・SNSキャンペーン ・各パノフレットでの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント出演8回 ・品川区3競技応援キャラクターとのコラボPR ・本庁授乳室装飾 ・グッズ作製 ・各パノフレットでの活用 ・PRサイトでの情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント出演3回 ・観光スポットPR動画作製 ・品川区3競技応援キャラクターとのコラボPR ・グッズ作製 ・各パノフレットでの活用 ・PRサイトでの情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント等出演2回 ・観光スポットPR動画作製 ・品川区3競技応援キャラクターとのコラボPR ・グッズ作製 ・各パノフレットでの活用 ・PRサイトでの情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント等出演5回 ・グッズ作製 ・各パノフレットでの活用 ・PRサイトでの情報発信

(7) 東海道品川宿の観光PR事業

品川宿の魅力を伝える写真展やまち歩き、ワークショップ等を実施する。

□ 実施状況

2年度	3年度	4年度
・品川宿交流館での写真展 (テーマ：昭和中期の水辺と南馬場) ・まち歩き3回 ・PR動画作製3本	・品川宿交流館での写真展 (テーマ：品川神社と北馬場界限) ・まち歩き2回 ・PR動画作製4本	・品川宿交流館での写真展 (テーマ：品川宿の祭り) ・まち歩き3回 ・PR動画作製4本 ・まち歩きマップ作製1種

(8) 東大井区民集会所観光情報スペース運営事業

勝島エリアにおける観光情報の発信を強化するため、東大井区民集会所の観光案内情報スペースを運営する。

□ 実施状況

2年度	3年度	4年度
・観光パンフレット、マップの配架 ・モニター放映	・観光パンフレット、マップの配架 ・モニター放映	・観光パンフレット、マップの配架 ・モニター放映

(9) Info&cafe SQUARE 運営事業分担金

荏原エリアの喫茶機能を設けた観光案内施設について、しながわ観光協会と共同で運営する。

- ・施設 Info&cafe SQUARE (スクエア荏原内)
- ・開設 平成30年11月10日
- ・開館時間 11時00分～18時00分 ※令和5年6月1日より
- ・休館日 水曜日、12/29～1/3

□ 来館状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
来館者数	5,887人	11,919人	12,824人	14,875人	25,784人

(10)南品川観光案内所運営事業

昭和初期に交番として開設され、当時の意匠を残す希少な建物を観光案内所として運営する。

- ・施設 南品川櫻河岸 まちなか観光案内所（南品川 1-3-4）
- ・開設 令和 4 年 4 月 2 日 ※令和 3 年度 3 月にプレオープン
- ・開館時間 10 時 00 分～17 時 00 分
- ・休館日 火曜日、水曜日、金曜日、日曜日、12/29～1/3

□ 来館状況

	4年度
来館者数	2,846 人

4. 外国人観光客誘致事業

(1) 歩行者用観光案内標識設置・改修事業

来訪者の利便性向上のため、観光案内標識を設置する。破損、老朽化した標識は改修する。

□ 実施状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
新規設置	—	—	—	—	—
改修・ 修繕等	7基	3基	6基	1基	1基

(2) Web媒体による情報発信事業

海外向けのサイトやインフルエンサーのSNS等を通じて、区の観光PR情報を発信する。

□ 実施状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
発信媒体	ジパ°トラベル	①ジパ°トラベル ②GOOD LUCK TRIP	—	①ジパ°トラベル ②GOOD LUCK TRIP	①ジパ°トラベル ②SNS
主な対象	タイ、台湾	①タイ、台湾 ②台湾、中国、 ベトナム、米国	—	①台湾 ②台湾、中国	①欧米、中国 ②台湾、中国 ベトナム
発信回数	4回	①12回 ②6回	—	①3回 ②37回	①4回 ②9回（動画）
閲覧数	43,736	①12,226 ②3,241,428	—	①1,604 ②1,503	①8,793 ②1,853,956

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を中止とした。

(3) ゲストハウス発着ウォーキングツアー事業

東海道品川宿周辺で開催される地域イベントに参加できるツアーを実施する。
ツアーの様子は SNS で国内外に発信する。

□ 実施状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
ツアー回数	10回	10回	配信：10回	①実地：5回 ②配信：2回	10回
総参加者	85人	87人	182人 (視聴者)	①20人 ②535人 (視聴者)	55人
SNS 閲覧数	36,184	36,986	12,437	2,172	2,876

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、配信で実施した。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、実地と配信の両形式で実施した。

(4) 羽田空港周辺エリア連携事業

羽田空港周辺の自治体（大田区、川崎市）と連携し、広域的な観光PRを行う。

□ 実施状況

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
主な対象	タイ、台湾	台湾、韓国	—	中国、ベトナム	タイ、台湾
実施事業	パンフレット作製 旅行博出展 ブロガー招請	パンフレット作製 フリーパノラマへの 記事掲載	—	訪日旅行の情報 サイトへの 記事掲載	訪日旅行の情報 サイトへの 記事掲載
連携団体	・大田区 ・川崎市 ※成田空港周辺 の自治体等が抜 け、羽田空港周辺 の座組となった。	・大田区 ・川崎市	—	・大田区 ・川崎市	・大田区 ・川崎市

※ 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業中止とした。

2 フィルムコミッション事業

- ◆予算額 16,180千円
- ◆事業開始 平成21年度（広報広聴課より移管）、平成29年度（予算化）
- ◆目的 品川区が登場する映像作品の制作支援および当該作品のPRにより、ロケ地や周辺観光スポットへの訪問の促進を図る。
- ◆根拠 品川区都市型観光プラン
- ◆内容
 - ・ロケ地の相談対応（ロケ地紹介、撮影許可申請等）
 - ・ロケ現場の立ち会い
 - ・ホームページ「しなロケ」の運用（ロケ地PRコラム、ロケ地紹介）
 - ・PR用動画の制作

□ 実施状況

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
対応件数 42件	対応件数 51件	対応件数 85件	対応件数 68件	対応件数 57件
ホームページ 閲覧数 5,721	ホームページ 閲覧数 68,661	ホームページ 閲覧数 99,870	ホームページ 閲覧数 123,882	ホームページ 閲覧数 124,831
・品川区が関連する映画の監督インタビュー動画制作	・ロケ地紹介マップ（区内撮影の映画）作製 ・「第10回ロケーションジャパン大賞」へのノミネート ・ロケーションPR動画制作	・フィルムコミッションホームページとしての平均掲載順位1位を獲得 ・ホームページのリニューアル ・ロケ地PRコラムの構成強化（作品のイラストを掲載） ・キネカ大森でのメディア向けPR動画完成報告会実施	・ニュースアプリ「スマートニュース」にロケ地PRコラムの配信を開始 ・ロケ地PRコラムが、Google検索結果の最上位に掲載	・ニュースアプリ「スマートニュース」へのロケ地PRコラムの配信 ・ロケ地募集、ロケ情報募集、エキストラ募集ページの追加 ・PR動画制作

IV 文化センター

1 文化センター運営費

◆予算額 637,007千円

(内訳：維持運営 626,754千円、事業 10,253千円)

◆目的 文化センターの維持、円滑なる運営をし、区民に文化・スポーツ活動の場を提供する。

◆根拠 品川区立文化センター条例(昭和47年度)
品川区立文化センター条例施行規則

1-(1) 文化センター維持運営

◆予算額 626,754千円

◆施設内容

	所在地 電話番号	開館年月	改築年月	延床面積	保守点検日 毎月休館	休館
五反田 文化センター	西五反田6-5-1 Tel.3492-2451 Fax3492-7551	S41.2	S57.7 H22.10	4,703.80㎡	第4月曜日	年 末 年 始
荏原 文化センター	中延1-9-15 Tel.3785-1241 Fax5702-2843	S45.11	H3.3	4,276.48㎡	第4月曜日	
東品川 文化センター	東品川3-32-10 Tel.3472-2941 Fax3472-2950	S47.7	H4.7 R2.6	2,695.48㎡	第1日曜日	
旗の台 文化センター	旗の台5-19-5 Tel.3786-5191 Fax5702-2846	S47.9	H2.3 H21.2	1,466.72㎡	第4日曜日	
南大井 文化センター	南大井1-12-6 Tel.3764-6511 Fax3766-8120	S51.5	H17.4 H21.10	2,016.28㎡	第4日曜日	

※東品川文化センターは、施設大規模改修により延べ床面積が減少した。

※南大井文化センターは、1階和室をR5.3.1付で大井第一地域センターへ一部用途変更したため延べ床面積が減少した。

◆利用状況（利用件数）

年度		五反田	荏原	東品川	旗の台	南大井	全体	
30 年度	有料	一般	4,678	1,369	689	552	335	7,623
		減額	4,106	3,609	4,854	3,360	3,650	19,579
	免除	3,136	1,712	2,579	454	1,730	9,611	
	合計	11,920	6,690	8,122	4,366	5,715	36,813	
元 年度	有料	一般	4,552	1,306	338	583	388	7,167
		減額	3,887	3,544	1,822	3,152	3,674	16,079
	免除	3,056	1,801	1,089	537	2,016	8,499	
	合計	11,495	6,651	3,249	4,272	6,078	31,745	
2 年度	有料	一般	2,346	543	226	195	223	3,533
		減額	1,433	1,908	1,425	1,453	2,395	8,614
	免除	1,685	846	1,150	439	1,101	5,221	
	合計	5,464	3,297	2,801	2,087	3,719	17,368	
3 年度	有料	一般	3,992	821	392	559	414	6,178
		減額	2,473	3,231	3,184	2,005	2,853	13,746
	免除	2,789	395	2,276	528	1,500	7,488	
	合計	9,254	4,447	5,852	3,092	4,767	27,412	
4 年度	有料	一般	4,527	1,236	640	693	531	7,627
		減額	2,619	3,764	3,634	2,248	3,295	15,560
	免除	3,350	1,223	2,775	743	1,427	9,518	
	合計	10,496	6,223	7,049	3,684	5,253	32,705	

※東品川文化センターの令和2年度利用状況（利用件数）は、令和2年9月1日リニューアルオープンしてからの集計である。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月8日～6月7日は貸出休止、令和3年1月8日～3月31日は夜間貸出休止を行った。また、令和2年6月8日以降は各室の利用可能定員を3分の1に制限し貸出した。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年4月1日～4月14日、10月1日～10月24日および令和4年1月21日～3月21日は午後9時まで貸出、令和3年4月15日～4月26日および6月21日～9月30日は午後8時まで貸出、4月27日～5月11日は貸出休止、5月12日～6月20日は夜間貸出休止を行った。また、令和3年4月1日～9月30日（貸出休止期間を除く）は各室の利用可能定員を3分の1に制限し、10月1日～11月30日は各室の利用可能定員を2分の1に制限し貸出した。

1-(2) 文化センター事業

◆予算額 10,253千円

◆内 容

(1) プラネタリウム【五反田文化センター】 予算額 7,529千円

- ・目 的 区民の生涯学習の一環として、天文学習の機会を提供し、天体や宇宙に関する興味・関心を高める。
- ・事業内容 一般投影 土・日・祝日 各3回
 - ①11:00 (親子向け)
 - ②13:30 (一般向け)
 - ③15:30 (一般向け)
- 団体投影 平日(月～金) 第4月曜日を除く
小・中学校、保育園、幼稚園等に投影
※10名以上の団体(事前予約制)
- 天体観望会 月1回開催
- 特別投影 月1回開催
- ヒーリングプラネタリウム 月1回開催
- 天文講演会 年2回開催
- 星空と音楽のタベ 年2回(夏・冬)開催
- 天文工作教室 夏休み期間中、2日間開催
- お昼のくつろぎプラネタリウム 毎週水・木 12:35～12:50
- 五反田宇宙ミュージアム 9月9日(土)～9月10日(日)

・執行実績 <一般投影・団体投影入場者数>

年 度	一般投影		団体投影		合 計
30年度	362回	9,681人	124回	5,477人	15,158人
元年度	332回	9,411人	101回	4,262人	13,673人
2年度	198回	4,022人	31回	877人	4,899人
3年度	349回	7,927人	51回	1,435人	9,362人
4年度	389回	10,875人	76回	2,874人	13,749人

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月1日～6月30日は投影を休止した。7月1日以降は3分の1に人数を制限し再開した。また、プロジェクター機器交換工事のため、令和2年11月24日～令和3年1月31日は投影を再休止した。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員を3分の1に人数を制限し投影をした。また、10月1日以降は定員を2分の1に人数制限を緩和し、12月1日以降は人数制限を解除した。

(2) 温水プール【荏原文化センター】

予算額 2,724 千円

*温水プール開放

- 事業内容 一般区民を対象に、団体貸切および一般開放を行っている。

• 執行実績 <温水プール開放入場者数>

年 度	団体貸切		一般開放	合 計
30年度	778件	31,213人	21,840人	53,053人
元年度	730件	31,824人	23,412人	55,236人
2年度	250件	6,053人	17,194人	23,247人
3年度	667件	16,440人	18,866人	41,843人
4年度	821件	21,925人	21,817人	43,742人

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月1日～6月30日は全面休場した。7月18日以降は人数を制限し再開した。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年4月27日～5月31日は全面休場した。6月1日以降は人数を制限し再開した。

※令和4年度も引き続き人数制限を継続した。

*水泳教室

- 目 的 正しい泳法の習得と水中運動を通じて健康の維持・増進、相互のふれあいを深め、あわせてプール利用者の増加を図る。
- 事業内容 チャレンジコース 対象年齢16～74歳 19回コースを年2回
シルバーコース 対象年齢60歳以上 10回コースを年2回

• 執行実績 <水泳教室参加者数>

年 度	チャレンジコース		シルバーコース		水泳教室合計
30年度	38回	811人	20回	601人	1,412人
元年度	35回	1,038人	20回	624人	1,662人
2年度	19回	400人	10回	255人	655人
3年度	34回	639人	20回	490人	1,129人
4年度	37回	828人	20回	593人	1,421人

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前期（4～10月）は中止、後期（11～3月）は人数を制限し実施した。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前期（4～10月）、後期（11～3月）は人数を制限し実施した。また、前期チャレンジコースは、19回から15回に縮小して実施した。

※令和4年度も引き続き人数制限を継続した。

V 品川歴史館

1 歴史館運営費

- ◆ 予算額 1,812,618千円
(内訳：維持運営 32,358 千円、事業 16,373 千円、リニューアル経費 1,763,887 千円)
- ◆ 開館年月 昭和 60 年 5 月
- ◆ 目的 品川歴史館の円滑な維持運営を行う。
歴史資料の収集・保存・公開・調査研究および普及・生涯学習に関わる事業を推進する。
- ◆ 根拠 品川区立品川歴史館条例、品川区立品川歴史館条例施行規則
品川区立品川歴史館専門委員設置要綱
品川区立品川歴史館展示解説ボランティア募集要領

1-(1) 歴史館維持運営

- ◆ 予算額 32,358千円

- ◆ 内容

- (1) 施設

- 所在等 〒140-0014 大井 6-11-1

- Tel3777-4060 Fax3778-2615

- 延床面積 2,426.044 m²

- 休館日 月曜日・祝日（日曜日と重なった場合と特別展等開催期間中は開館）・祝日が月曜日の場合、その翌日も休館・年末年始・展示替期間

- ※大規模改修工事のため令和 4 年 7 月 1 日から令和 6 年春頃（予定）まで休館。

- ※大規模改修工事のため令和 4 年 9 月 29 日から令和 5 年 9 月中旬頃（予定）まで事務室を仮移転。

- 〒140-0003

- 八潮 5-9-11 品川歴史館事務室（こみゆにていびらざ八潮 1 階）

- Tel5755-2321 Fax3790-1305

- (2) 常設展示

- ※大規模改修工事のため令和 4 年 7 月 1 日から令和 6 年春頃（予定）まで休館。

(3) 品川歴史館専門委員

資料収集や調査・展示その他の事業について専門的な見地から指導助言などを行う。

(4) 歴史資料の収集・保存・調査研究

◆ 執行実績

(1) 観覧者数

年度	展示開館日数	観覧者数
30	284日	13,978人
元	279日	11,474人
2	228日	9,014人
3	257日	12,801人
4	71日	3,236人

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月4日～6月1日は休館した。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年4月27日～5月31日は休館した。

※令和4年度は、大規模改修工事のため、令和4年7月1日～令和5年3月31日は休館。

(2) 施設利用者数

年度	書院	講堂	合計
30	1,525人	4,805人	6,330人
元	1,591人	3,560人	5,151人
2	212人	1,910人	2,122人
3	556人	2,328人	2,884人
4	102人	177人	279人

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年4月4日～8月31日は貸出休止、令和3年1月8日～3月31日は夜間貸出休止を行った。また、令和2年9月1日以降は利用可能定員を書院は25人、講堂は30人に制限し貸出した。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和3年4月15日～4月26日および6月22日～9月30日は午後8時まで貸出、令和3年4月27日～5月31日は貸出休止、令和3年6月1日～6月21日まで夜間貸出休止を行った。また、令和3年4月1日～11月30日（貸出休止期間除く）は利用可能定員を書院は25人、講堂は30人に制限し貸出した。

※令和4年度は、大規模改修工事のため、令和4年7月1日～令和5年3月31日は休館。

1-(2) 歴史館事業

◆ 予算額 16,373千円

◆ 内 容

(1) 古文書入門講座・歴史講座の開催

・古文書入門講座

歴史館収蔵資料等を解説することを通して、古文書の読み方を教授する。

・歴史講座

品川の歴史をテーマに、多角的な視点から学習する。

(2) 親子歴史講座の開催

夏休みに親子で歴史を体験学習し、あわせて親子の対話の機会とする。

(3) 展示解説ボランティア

利用者へのサービス向上と生涯学習ボランティア活動を推進する。

※休館のため令和4年7月1日から令和6年春頃（予定）まで活動休止。

(4) 図書資料室の運営

品川に関わる歴史図書資料を公開し、郷土史研究に備える。

※休館のため令和4年7月1日から令和6年春頃（予定）まで利用休止。

(5) 巡回展

休館中、品川の歴史に関する展示を区内各地域で行う。

・総合体育館

5月16日（火）～6月18日（日）

・南大井文化センター

8月8日（火）～8月20日（日）

・こみゆにていびらざ八潮

9月13日（水）～10月9日（月）

(6) 図書の刊行

品川歴史館紀要を刊行する。

◆ 執行実績

(1) 令和4年度各種講座

・古文書入門講座（初級編）「くずし字で読む品川」

11月17日～12月8日 全4回 受講者数167名(延べ)

会場：こみゆにていぶらざ八潮

- 歴史講座「品川の歴史～江戸時代から昭和時代の大崎と荏原～」

2月16日～3月2日 全2回 受講者数102名(延べ)

会場：こみゆにていぶらざ八潮

(2) 巡回展

- 「変わりゆく品川の風景 5地区のまち並みー荏原地区ー」

期 間：令和4年10月21日(金)～11月1日(火)

会 場：荏原文化センター レクリエーションホール

実 績：11日間 303人

- 「変わりゆく品川の風景 5地区のまち並みー庁舎の歴史ー」

期 間：令和4年12月6日(火)～12月23日(金)

会 場：品川区役所 本庁舎・第二庁舎3階渡り廊下

実 績：16日間 699人

- 「変わりゆく品川の風景 5地区のまち並みー品川地区ー」

期 間：令和5年2月28日(火)～3月26日(日)

会 場：品川図書館 1階ロビー・4階視聴覚ホール前

実 績：27日間 610人

(3) 刊行図書等

紀要37号

1-(3) 歴史館特別展

◆ 予算額 0千円

◆ 内 容

※大規模改修工事に伴う休館のため特別展および企画展は休止。

◆ 執行実績

(1) コーナー展「品川歴史館をふりかえる～大規模改修に向けて～」

期 間：令和4年3月19日(土)～6月30日(木)

コーナー展「品川用水の痕跡をたどる」

期 間：令和4年3月19日(土)～6月30日(木)

コーナー展「品川の災害と防災」

期 間：令和4年5月25日(水)～6月30日(木)

(2) 刊行図書

※特別展休止のため図録未発行

(3) 展示観覧者数

平成30年度

展 示 名	観 覧 者 数
特別展「明治維新-そのとき品川は-」	49日 4,663人
子ども歴史展示コーナー 「体験しよう！いろいろな道具-くらし・旅・学び・遊び-」	54日 2,430人
企画展「戸越と小山-山路治郎兵衛の筍栽培と足跡-」	80日 3,130人
企画展「幕末の動乱を生きぬいた武士（もののふ）たち -旗本京極家の家臣永坂家文書の紹介-」	32日 1,723人

令和元年度

展 示 名	観 覧 者 数
特別展「中世寺院と品川-妙国寺の歴史と寺宝-」	48日 3,580人
子ども歴史展示コーナー「暮らしの中の灯り」	54日 2,128人
企画展「品川の縄文時代」	32日 1,403人

令和2年度

展 示 名	観 覧 者 数
特別展「広がる品川臨海部-新地開発から八潮地域の誕生まで」	55日 3,439人
コーナー展「品川を走る-東京オリンピック・パラリンピック1964、2020」	109日 2,959人※
コーナー展「品川、桜花爛漫～江戸時代の花見と観光～」	109日 2,959人※
コーナー展「描かれた品川～明治・大正・昭和の版画から～」	37日 989人
企画展「収蔵資料紹介 東海道品川宿の商人たち」	32日 1,677人

※令和元年度（令和2年3月21日～31日）の日数・観覧者数を含む

令和3年度

展 示 名	観 覧 者 数
特別展「変わりゆく品川の風景」	50日 4,677人
子ども歴史展示コーナー 「どう変わった？身のまわりの便利な道具」	68日 2,110人
コーナー展「1964東京オリンピックと品川」	129日 3,532人※

コーナー展「品川、桜花爛漫～江戸時代の花見と観光～」	38日 997人※
コーナー展「大正時代の風景～郷土画家竹内重雄のスケッチから」	39日 1,569人
子ども歴史展示コーナー 「どう変わった？身のまわりの便利な道具」	39日 1,569人
企画展「品川用水」	32日 2,784人

※令和2年度（令和3年3月27日～31日）の日数・観覧者数を含む

令和4年度

展 示 名	観 覧 者 数
コーナー展「品川歴史館をふりかえる～大規模改修に向けて～」	82日 3,623人※
コーナー展「品川用水の痕跡をたどる」	82日 3,623人※
コーナー展「品川の災害と防災」	32日 1,549人

※令和3年度（令和4年3月19日～31日）の日数・観覧者数を含む

1-(4) リニューアル経費

◆ 予算額 1,763,887千円

◆ 目 的

開館から38年が経過し、施設の更新時期を迎えることから、大規模改修工事および展示内容のリニューアルを実施し、設置目的である、郷土資料の保存・活用と区民文化の向上という役割に加え、観光資源としてより活用できるような施設をめざす。

◆ 内 容

- (1) 大規模改修工事
- (2) 展示リニューアルにかかる展示物製作・設置
- (3) 茶室大規模改修工事
- (4) 収蔵資料および図書等の外部保管倉庫から品川歴史館への搬入
- (5) リニューアル開館準備

◆ 執行実績

令和元年度：品川歴史館リニューアル基本計画策定

令和2～3年度：品川歴史館施設改修および展示設計

令和4年度：令和4年7月1日より休館し、7月から9月にかけて収蔵資料および図書等の梱包・搬出を行い、外部倉庫での保管を開始した。工事について、7月に茶室改修工事、10月に品川歴史館本館の大規模改修工事に着工した。展示リニューアルについては、6月から展示物製作に着手した。

2. スポーツ推進課

スポーツ推進課

目 次

事務分掌	1
他課との連携事業	1
事務事業	
Ⅰ 地域スポーツ推進係	
1 地域スポーツ支援	2
2 地域スポーツ施設開放	7
3 区民スポーツ大会	9
4 スポーツ交流事業	10
5 体育館運営経費	10
6 公園運動施設費	12
7 品川区スポーツ協会助成	13
Ⅱ 少年少女スポーツ担当	
1 少年少女スポーツ普及事業	18
2 野外活動事業	24
Ⅲ スポーツ振興担当	
1 地域スポーツ支援	26
2 オリンピック・パラリンピックスポーツ等振興事業	28
3 公園運動施設費	32

事務分掌

I 地域スポーツ推進係

- 1 生涯スポーツの計画、普及および推進に関する事。
- 2 スポーツおよびレクリエーションに係る助言、指導および関係団体の育成に関する事。
- 3 スポーツ推進委員に関する事。
- 4 地域スポーツ事業の推進に関する事。
- 5 体育館事業に関する事。
- 6 公園の有料運動施設等の受付等に関する事。
- 7 公益財団法人品川区スポーツ協会との連絡調整に関する事。
- 8 課内他係に属しない事。

II 少年少女スポーツ担当

- 1 少年少女スポーツ事業の推進に関する事。

III スポーツ振興担当

- 1 シティマラソン大会に関する事。
- 2 プロスポーツ団体との連携およびその支援に関する事。
- 3 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーに係る事業その他のスポーツ振興を通じた地域活性化に関する事。

他課との連携事業

* スポーツ交流事業

「水と緑の市町村との交流事業」と連携

品川区スポーツ協会を通し、交流先の山北町「丹沢湖マラソン」へ選手を派遣。

* ボルダリング場の運営（公園課に執行委任）

オープニング記念イベント、初心者向けボルダリング教室（月1回）を実施予定。

I 地域スポーツ推進係

1 地域スポーツ支援

◆予算額 44,129 千円

◆目的 区民の生涯にわたる自主的なスポーツ・レクリエーション活動の環境を整備し、地域スポーツの振興を行う。

◆根拠 スポーツ基本法第21条・22条・24条・32条
第3期スポーツ基本計画
品川区スポーツ推進計画
品川区スポーツ推進委員に関する規則

◆内容

(1) 地域スポーツの推進（事業開始：昭和57年度）

身近な地域で区民がスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう、全体事業（品川区を1単位とした事業）を実施する。事業の企画および運営はスポーツ推進委員会が行う。

※令和元年度までは、コミュニティスポーツ・レクリエーション活動推進委員会が事業の企画および運営を行い、各種事業（全体事業・合同事業・地区事業）を実施していたが、全地区に地域スポーツクラブが設立した令和2年度からは、全体事業（子どもスポーツフェスタなど）のみ実施している。

【令和4年度実施内容】子どもスポーツフェスタ、ニュースポーツ体験会
《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度
616人	657人	中止	中止	156人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

(2) 地域スポーツクラブ事業（事業開始：平成19年度）

地域が主体となり運営する地域スポーツクラブを通じ、個人・障害者などのスポーツ活動を推進し、地域の活性化と地域づくりを目指し、区民が気軽にスポーツに参加できる環境を整える。令和2年3月に大井・八潮地区に「大井八潮地域スポーツクラブ TOYS」が設立し、区内全域に4つの地域スポーツクラブの設置が完了した。

① 地域スポーツクラブ「スポクラ・しながわ」（平成22年3月設立）に委託
・スポーツ大会（ソフトバレーボール大会、ウォーキング大会など）
《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度
913人	1,086人	309人	205人	501人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

・各種スポーツ教室（フリースポーツ、太極拳、トリム体操など）
《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度*
2,788人	2,210人	698人	525人	1,776人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

- ② 地域スポーツクラブ「荏原B地域スポーツクラブ」(平成27年3月設立)に委託

・スポーツ大会(バスケットボール体験会・交流大会、グラウンド・ゴルフ大会など)

《参加状況(延)》

30年度	元年度	2年度*1	3年度*1	4年度*2
596人	604人	234人	191人	354人

*1 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

*2 参加者が集まらなかったため2事業中止。

・各種スポーツ教室(フリースポーツ、卓球、テニスなど)

《参加状況(延)》

30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度
4,801人	4,440人	1,896人	3,074人	4,230人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

- ③ 地域スポーツクラブ「地域クラブ ebaraA」(平成30年3月設立)に委託

・スポーツ大会(スポーツいろいろ体験会・ソフトバレーボール交流大会など)

《参加状況(延)》

30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度
445人	580人	中止	56人	576人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止(令和3年度は一部実施)。

・各種スポーツ教室(親子体操・キンボールスポーツ・ノルディックウォーキング・文化教室など)

《参加状況(延)》

30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度
3,145人	4,214人	1,016人	1,527人	3,197人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

- ④ 地域スポーツクラブ「大井八潮地域スポーツクラブ TOYS」(令和2年3月設立)に委託

・スポーツ大会(スポーツフェスティバルなど)

《参加状況(延)》

2年度*	3年度*	4年度
中止	中止	218人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

・各種スポーツ教室(ヨガ・バウンドテニス・ソフトバレーボールなど)

《参加状況(延)》

2年度*	3年度*	4年度*
630人	753人	2,734人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部事業中止。

⑤ 地域スポーツクラブ交流事業（事業開始：令和3年度）

4 地区の地域スポーツクラブでの交流事業を実施し、各クラブ間の連携および協力体制を培い、区全体として地域スポーツ推進の機運醸成を図る。

【会場】総合体育館

《参加状況（延）》

	2年度*	3年度	4年度
クラブ対抗 スポーツ大会	中止	64人 (ポッチャ競技実施)	75人 (ポッチャ競技実施)
しながわスポー ツフェスタ	中止	中止*	272人

*令和2年度から新規事業として実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

(3) 高齢者スポーツの普及（事業開始：平成5年度）

・いきいきウオーキング

高齢者がスポーツに親しみ、継続できるプログラムを提供する。

※品川区スポーツ推進委員会に委託

※年3回実施。区内および近隣区を歩く。(約7～10km程度)

《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度
915人	591人	226人	188人	711人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、第1回および第3回は中止。

(4) スポーツ推進委員（事業開始：都 昭和32年、品川区 昭和37年）

青少年対策地区委員会／（公財）品川区スポーツ協会／トリム体操連盟／区／地域スポーツクラブから推薦を受け、区から委嘱を受けた非常勤公務員。定員50人。スポーツ・レクリエーション活動の推進、地域スポーツ組織の育成など生涯スポーツ社会の実現に向けて活動する。

【委嘱人数】令和5年4月1日現在 33人

① 地域スポーツ事業の受託

地域スポーツ推進事業、いきいきウオーキング、学校プール夏季一般開放等

② スポーツ推進委員会杯

参加者の交流を目的に品川独自のルールを工夫したスポーツ大会を開催し、スポーツ競技の振興を図る。

【令和4年度実施種目】9人制ソフトバレーボール、ソフトバレーボール

《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度*	3年度	4年度
709人	672人	中止	258人	239人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

- ③ スポーツ団体との連携
区民のスポーツ大会、マラソン大会などへの協力

- ④ 研究大会への参加
関東研究大会（主催：関東スポーツ推進委員協議会 他）、全国研究大会（主催：公益社団法人全国スポーツ推進委員連合 他）などへの参加

(5) パラスポーツの充実（事業開始：平成28年度）

障害のある人もない人も、いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツを楽しむことのできる地域社会を目指す。

- ・パラスポーツチャレンジデーの実施（令和5年9月16日実施予定）

※ふくしまつりと合同開催

【会場】しながわ中央公園多目的広場・庭球場（ふくしまつりは中小企業センター）

《参加状況（ふくしまつり参加者含む）》

30年度	元年度	2年度*1	3年度*1	4年度*2
3,502人	5,400人	中止	中止	882人

*1 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

*2 ふくしまつりは新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため会場でのイベントは中止となったが、参加団体の活動紹介などを品川区公式YouTubeチャンネルで公開した。

- ・ユニバーサルスポーツフェスタの実施（年2回）

【会場】戸越体育館、南大井文化センター

《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度
161人	281人	中止	29人	147人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、第2回は事業中止。

- ・障害者水泳大会の実施

※（公財）品川区スポーツ協会に委託

【会場】日野学園温水プール

《参加状況（延）》

30年度	31年度	2年度	3年度*	4年度
40人	37人	中止	中止	28人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

- ・障害者フライングディスク教室の実施

【会場】南大井文化センター

《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度
81人（5回）	35人（3回）	19人（1回）	35人（1回）	37人（3回）

*令和2年度の第1・2回および令和3年度の第2・3回は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

- fun run & walk の実施
知的障害者を対象とし、屋外で楽しく走ったり、歩いたりできる教室
【会場】しながわ中央公園多目的広場外周

《参加状況（延）》

元年度	2年度	3年度	4年度
25人（3回）	54人（4回）	70人（5回）	56人（5回）

(6) しながわ体操（事業開始：平成29年度）

日本体育大学が考案した日体体操を基に、「しながわ体操」が完成。
より身近で気軽にスポーツができる環境づくりを目指す。

【普及活動】

- 令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、しながわ体操出前教室事業中止。
※令和4年度は実績なし。

(7) スポーツデビュープログラム（事業開始：令和3年度）

日中帯に利用ができる世代(子育て世代や高齢者)向けの初心者教室を実施し、スポーツ活動の普及を図る。

① 初心者硬式テニス教室

【会場】東品川公園庭球場

《参加状況（延）》

	2年度*	3年度	4年度
参加者数	中止	84人（7回）	57人（4回）
託児利用者数	中止	5人	14人

*令和2年度から新規事業として実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

② 初心者バドミントン教室（事業開始：令和4年度）

※（公財）品川区スポーツ協会に委託

【会場】総合体育館

《参加状況（延）》

	4年度
参加者数	186人（8回）
託児利用者数	25人

2 地域スポーツ施設開放

◆予算額 344,450 千円

◆目的 区民の地域スポーツ活動の振興を図るため、区内施設を開放する。

◆根拠 スポーツ基本法第13条、品川区立学校施設使用条例

◆内容

(1) 学校施設等の開放

社会教育関係団体および地域団体に、学校教育に支障のない範囲で学校施設を開放し、区民のスポーツ活動を推進する。

・施設開放

日曜日・祝日・学校休業日は全日、平日は夜間を開放する。

《参加状況(延)》

30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度
666,068人	670,238人	467,314人	645,987人	880,307人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

・夜間校庭開放(ナイター)(有料)

夜間照明を整備し、校庭を夜間(19時~21時)開放する。

種目は、ソフトボール・テニス・サッカーなど。実施校 16校

《参加状況(延)》

30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度
68,422人	62,847人	51,275人	42,102人	84,940人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

(2) 学校スポーツ開放

スポーツの場として、種目を指定し開放する。実施校 10校

・テニスは、社会教育関係団体を対象に、中学校2校の日曜日・祝日・学校休業日の昼間の時間帯を開放する。

・夏季の学校プールを一般区民に開放する。【令和4年度 5校】

《参加状況(延)》

30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度*
2,248人	2,538人	716人	1,350人	3,679人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施(令和2・3年度は学校プール夏季一般開放事業中止)。

(3) 学校温水プール開放(事業開始:平成18年度)

学校温水プールを区民に年間を通して開放する。

実施校 日野学園/戸越台中学校/八潮学園/品川学園/豊葉の杜学園

《参加状況(延)》

30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度*
244,704人	205,246人	84,234人	126,113人	157,750人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

※令和5年度は、工事等（プール用ポンプ改修工事等）の影響で次のとおり開放休止

- 日野学園：令和6年1月4日～3月10日（予定）
- 戸越台中学校：令和5年12月1日～12月28日（予定）
- 八潮学園：令和6年3月1日～3月31日（予定）

(4) 八潮公園多目的広場の開放（事業開始：昭和59年度）

学校、社会教育関係団体等がスポーツに有効活用する。

《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
219団体 17,409人	176団体 14,776人	188団体 11,842人	183団体 10,455人	192団体 13,040人

3 区民スポーツ大会

- ◆予算額 22,960 千円
- ◆事業開始 昭和 26 年
- ◆目的 区民のスポーツの祭典として、日頃の成果を発揮するとともに、参加者間の親睦を図り、区民スポーツの振興を図る。
- ◆根拠 スポーツ基本法第22条
- ◆内容

- 品川区民スポーツ大会

※（公財）品川区スポーツ協会と共催、年4季で開催する。

（春季）22 種目、（夏季）2 種目、（秋季）24 種目、（冬季）4 種目

※マラソン大会は、平成 30 年度・令和 3 年度は会場が使用できなくなったため中止、令和元・2 年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

令和 4 年度は、5 年ぶりに開催。

《参加状況（延）》

30 年度	元年度	2 年度*	3 年度*	4 年度
12,293 人	11,876 人	23 人	5,371 人	9,975 人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部種目中止（令和 2 年度はクレー射撃以外の種目は中止）。

- 都民体育大会への派遣

品川区民スポーツ大会等で優秀な成績を収めた選手を派遣する。

派遣予定者は、300 人程度。

《派遣状況（延）》

30 年度	元年度	2 年度*	3 年度*	4 年度
331 人	301 人	中止	5 人	232 人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止または一部種目中止。

- 都民生涯スポーツ大会への派遣

派遣予定者は、200 人程度

《派遣状況（延）》

30 年度	元年度	2 年度*	3 年度*	4 年度
182 人	213 人	63 人	10 人	151 人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止または一部種目中止。

- 都民スポレクふれあい大会への派遣

派遣予定者は、60 人程度

《派遣状況（延）》

30 年度	元年度	2 年度*	3 年度*	4 年度
49 人	55 人	中止	中止	29 人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

4 スポーツ交流事業

- ◆予算額 110千円
- ◆事業開始 昭和63年から派遣開始
- ◆目的 「水と緑の市町村との交流事業」の一環としてスポーツを通じて、地元選手との交流、親睦を図るとともにスポーツの普及とレベルアップを図る。

◆内容

- ・丹沢湖マラソンへの選手派遣

区民マラソン大会等の上位入賞者（10名程度）を山北町主催の丹沢湖ハーフマラソン大会に派遣する。

※（公財）品川区スポーツ協会に委託

《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度*1	3年度*1	4年度*2
10人	8人	中止	中止	中止

*1 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

*2 区民マラソン大会が、平成29年度から令和3年度まで中止となっており、推薦する選手の調整が困難なため、派遣中止とした。

5 体育館運営経費

- ◆予算額 463,924千円
- ◆事業開始 総合体育館：昭和50年度、戸越体育館：昭和34年度
- ◆目的 体育館の円滑な管理運営を行うとともに、区民の健康や体力の維持増進を目的に体育館利用の促進を図る。

- ◆根拠 品川区立体育館条例 品川区立体育館条例施行規則

◆内容

総合体育館・戸越体育館の施設の維持管理のほか、誰もが気楽に運動できるよう、各種スポーツ教室の開催、社会教育関係団体等区民への施設の貸出業務、区民スポーツ大会への会場提供などを行い、区民のスポーツ・レクリエーションの振興を図る。

※平成18年度より（公財）品川区スポーツ協会を指定管理者として管理運営を委託

※令和5年度は、次の改修工事を予定

（総合体育館）GHP エアコン更新、太陽光発電システム表示装置改修、排水ポンプ更新、防災設備更新

（戸越体育館）B2階汚水ポンプ更新、防火水槽採水口改修

(1) 施設利用状況

貸切利用件数

《総合体育館》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
3,140件	2,610件	1,990件	1,472件	2,315件

《戸越体育館》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
1,677件	2,730件	2,172件	1,961件	2,620件

(2) スポーツ教室事業

① スポーツ教室

・少年少女教室 ・初心者教室 ・高齢者（シルバー）教室・障害者教室・
スポーツ講習会

《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
6,069人	6,448人	626人	1,929人	6,704人

② フリー利用（総合体育館9種目 戸越体育館12種目）

《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
45,391人	47,449人	13,649人	27,499人	37,526人

③ スポーツの日記念事業

《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度
828人	954人	74人	中止	1,062人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業規模縮小または中止。

6 公園運動施設費

- ◆予算額 18,373 千円
- ◆事業開始 平成13年度
- ◆目的 公園の有料運動施設等を区民のスポーツ活動の拠点として利用促進を図る。
- ◆内容
 - ・軟式野球場 天王洲公園、八潮北公園、品川南ふ頭公園
 - ・こども野球場 子供の森公園、しながわ区民公園、鮫洲運動公園
 - ・庭球場 東品川公園、八潮北公園、しながわ区民公園、しながわ中央公園
 - ・弓道場 東品川公園
 - ・サッカー場 天王洲公園
 - ・こどもサッカー場 しながわ区民公園（令和5年8月1日オープン予定）
 - ・フットサル場 八潮北公園
 - ・多目的広場 しながわ中央公園
 - ・屋外プール しながわ区民公園
 - ・スケートボード場 八潮北公園
 - ・ボルダリング場 しながわ中央公園（令和5年4月30日オープン）

＜施設利用状況＞

利用状況（延）		30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度
野球場	天王洲	2,154回	1,942回	1,290回	1,559回	1,854回
	八潮北	1,019回	995回	756回	875回	591回
	南ふ頭	860回	696回	556回	599回	738回
こども野球場	区民公園	1,618回	1,582回	1,130回	1,469回	1,101回
	子供の森	760回	665回	659回	859回	908回
	鮫洲運動	740回	721回	609回	789回	719回
庭球場	中央公園	3,837回	3,686回	2,665回	3,497回	3,791回
	八潮北	7,158回	7,034回	5,797回	6,887回	6,258回
	東品川	1,572回	1,493回	1,586回	1,587回	1,796回
	区民公園	6,801回	6,691回	4,860回	6,426回	4,973回
弓道場	貸切	409回	386回	271回	313回	447回
	個人	4,782人	4,717人	3,343人	4,159人	5,212人
サッカー場（天王洲）		1,824回	1,750回	1,576回	1,852回	1,908回
ミニサッカー場（南ふ頭）		1,072回	1,182回	887回	956回	1,326回
ミニサッカー場（八潮北）		520回	531回	487回	513回	305回
ミニサッカー場（鮫洲運動）		223回	196回	201回	242回	252回
フットサル場（八潮北）		1,688回	1,673回	1,447回	1,543回	1,771回
多目的広場（中央公園）		1,019回	1,020回	634回	1,012回	1,130回
プール（区民公園）		19,969人	18,113人	9,682人	11,552人	10,588人
スケートボード場（八潮北）		2,462人	3,149人	4,507人	4,678人	4,663人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

※令和3年度より区民公園プールの利用は事前予約とし、予約システムを導入。

※令和4年度は改修工事により、八潮北公園（庭球場AB面・野球場）、しながわ区民公園（庭球場・こども野球場）および天王洲公園（サッカー場）は長期間使用休止となった（しながわ区民公園は令和5年9月～12月まで工事継続）。

※令和5年度にボルダリング場オープニング記念イベントを実施予定（日程未定）。また、初心者を対象としたボルダリング教室を月1回実施予定。

7 品川区スポーツ協会助成

◆予算額 83,204 千円

◆事業開始 平成 7 年（設立年月：平成 6 年 3 月）

◆目的

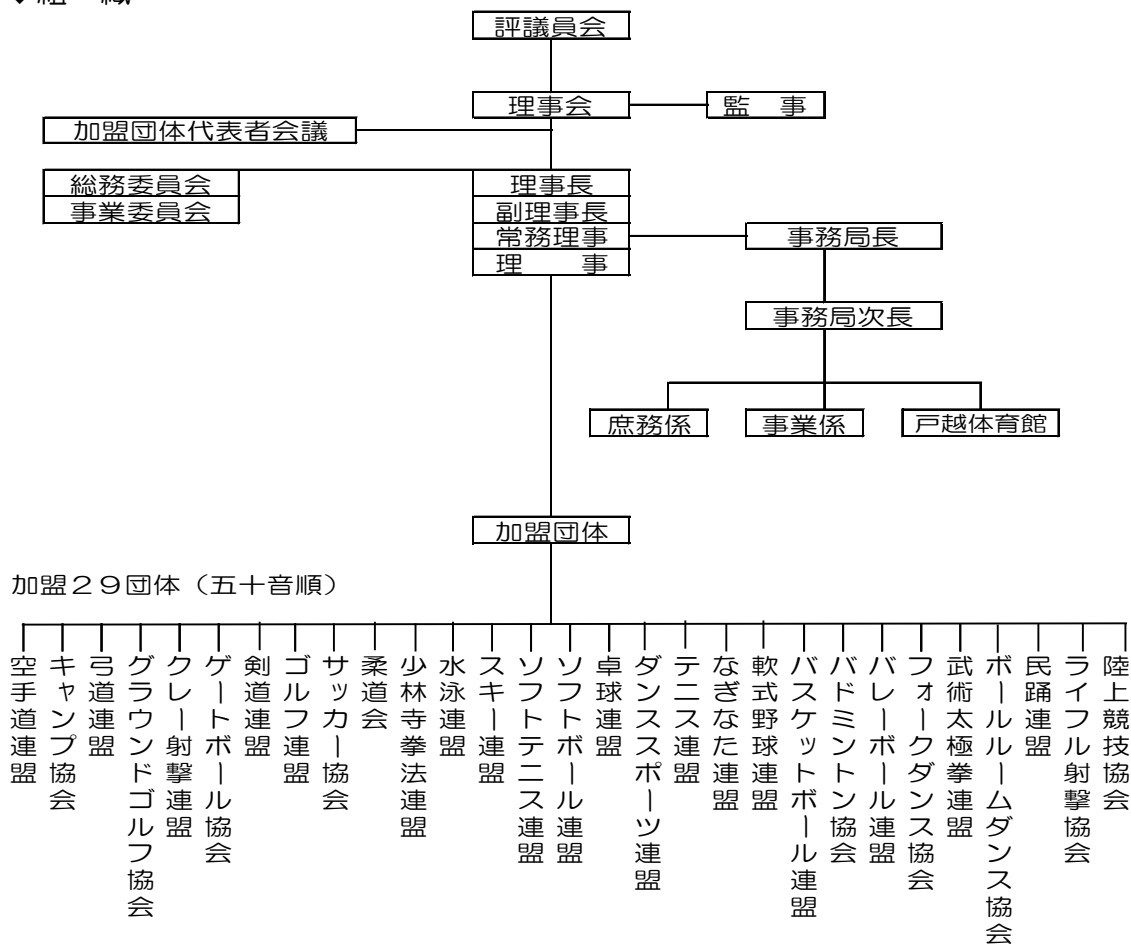
公益財団法人品川区スポーツ協会の健全な運営と発展を図るため、同協会に対し、必要な助成を行い、もって区のスポーツ振興に資する。

◆沿革

品川区スポーツ協会は、平成 6 年 3 月 29 日、区民の体力向上とレクリエーションの振興をめざして活動してきた品川区体育協会と品川区レクリエーション協会とが一体となり、財団法人として設立された。

スポーツ協会は、品川区内におけるスポーツ及びレクリエーションの普及、振興を図り、誰でも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、区民の心身の健全な発達と明るく豊かな地域社会の形成に寄与することを目的としている。平成 18 年度からは、区立体育館（総合体育館・戸越体育館）の指定管理者となり、管理運営にあたっている。また平成 24 年 4 月からは、公益財団法人となり、さらなる公益事業の推進に取り組んでいる。

◆組織



◆事業内容

(1) 自主事業

① 体育、スポーツおよびレクリエーションの各種教室ならびに大会の開催

事業名	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
1.スポーツの日記念イベント	1回	3,179人	1回	2,219人	1回	74人	中止		1回	1,062人
2.ゴルフ教室	8回	128人	6回	84人	5回	40人	8回	79人	8回	68人
3.スキー教室	2回	14・16人	1回	23人	中止		1回	17人	1回	35人
4.なぎなた教室	6・6	16・15人	6・6	12・12人	6回	11人	6回	10人	6・6	12・12人
5.ジュニアゴルフ教室	4回	16人	4回	12人	-	-	-	-	-	-
6.ジュニアソフトテニス教室	18回	31人	18回	31人	4回	16人	7回	27人	20回	28人
7.民謡教室	1・1	32・23人	1・1	31・11人	中止		1・1	39・44人	1・1	38・38人
8.フォークダンス教室	3回	32人	4回	32人	中止		中止		4回	26人
9.社交ダンス教室	16・16	45・39人	16・16	38・43人	12回	37人	9・16	32・25人	16・16	22・22人
10.ボウリング教室	5・5	12・8人	5・5	20・14人	5回	15人	5回	19人	5・5	21・16人
11.初級・中級 バドミントン教室	5回	35人	5回	29人	5回	29人	5回	23人	5回	20人
12.マスターズ(年代別) バドミントン大会	1回	36人	1回	36人	中止		中止		1回	30人
13.マスターズ(年代別) 水泳大会	1回	202人	1回	168人	中止		中止		中止	
14.マスターズ(年代別) ラージボール卓球大会	1回	98人	1回	70人	中止		中止		1回	100人
15.マスターズ(年代別) 9人制バレーボール大会	1回	225人	中止	-	中止		中止		1回	115人
16.マスターズ(年代別) ソフトバレーボール大会	1回	96人	1回	103人	中止		中止		1回	158人
17.ジュニアバドミントン教室	22回	37人	22回	44人	6回	20人	8回	43人	19回	41人
18.ジュニア卓球教室	21回	37人	21回	42人	5回	16人	9回	27人	20回	45人
19.ジュニア弓道教室	6回	8人	6回	8人	中止		中止		6回	7人
20.親子ボウリング教室	1回	49人	1回	60人	中止		中止		1回	35人
21.かけっこ教室	4回	73人	4回	66人	中止		2回	34人	4回	36人
22.鉄棒教室	4回	27人	4回	35人	-	-	-	-	-	-
23.ウォーキング&ストレッチ講座	2回	10人	4回	19人	中止		-	-	-	-
24.ノルディックウォーキング講座	4回	15人	-	-	-	-	-	-	-	-
25.シニアテニス講習会	-	-	-	-	-	-	中止		8回	21人
26.シニアバウンドテニス競技会			1回	61人	中止		1回	31人	1回	33人
27.初心者バウンドテニス教室			5回	96人	中止		中止		5回	20人

※17～19・23～26は(公財)東京都体育協会との共催事業

※数字併記欄は前期・後期の数字

※「中止」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止箇所。

※「-」は、年度当初より事業の実施予定がなかった箇所。

※9は、旧ボールルームダンス教室。

②スポーツ団体助成事業

スポーツ振興のため活動する協会加盟団体への助成事業

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
助成金交付 27 団体	助成金交付 27 団体	助成金交付 26 団体	助成金交付 22 団体	助成金交付 25 団体

③広報誌発行

機関紙「スポーティフルライフ」の発行

「事業のお知らせ（各連盟年間事業計画書）」の発行

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 3 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回

④功労者の顕彰

顕彰事業 体育功労者・優良団体の表彰

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰

⑤公益財団法人品川区スポーツ協会設立30周年記念事業

令和5年度にスポーツ協会設立30周年を記念して、記念誌を発行するとともに、冠大会や記念イベント等を実施予定。

(2) 品川区との共催事業

○区民スポーツ大会

日頃スポーツに親しむ区民が、スポーツの祭典として成果を競うとともに、一堂に会して親睦を深め、区民スポーツの振興に寄与することを目的として実施している。

(3) 品川区からの委託事業

①区立体育館管理運営

17年度までは管理運営を委託、18年度から指定管理者となる。

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
総合体育館施設貸切件数(有料)	3,140 件	2,610 件	1,990 件	1,472 件	2,315 件
戸越体育館施設貸切件数(有料)	1,677 件	2,730 件	2,172 件	1,961 件	2,620 件
総合体育館利用人数	221,491 人	191,036 人	89,477 人	108,193 人	180,979 人
(内訳) 一般他利用人数	80,104 人	54,828 人	14,935 人	28,972 人	48,835 人
団体貸切人数	141,387 人	136,208 人	74,542 人	79,221 人	132,144 人
戸越体育館利用人数	56,430 人	96,121 人	46,025 人	70,152 人	85,821 人
(内訳) 一般他利用人数	17,201 人	24,871 人	9,126 人	17,931 人	22,259 人
団体貸切人数	39,229 人	71,250 人	36,899 人	52,221 人	63,562 人

②体育館事業

指定管理者の業務として実施している。

●スポーツ教室

初歩的技術の習得、健康、体力の維持増進、仲間づくりを目的とした
スポーツ教室

○少年少女教室（小・中学生対象）

スポーツを通じ、健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

○初心者教室

スポーツを通じ、健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

○シルバー教室

60歳以上の区民対象。健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

○障害者教室

健康、体力づくり、仲間づくりを進めるとともに、水中運動の楽しさを学ぶため、スポーツ指導を実施。

○スポーツ講習会

健康、体力づくりを呼びかけ、ニーズに対応した種目の講習会を行う。

●フリー利用

気軽に運動できるようスポーツのフリー利用を実施している。また、参加者の要望に応じ技術指導を行えるよう指導員を配置している。

③学校温水プール一般開放

総合体育館と併設する日野学園温水プール管理運営業務をスポーツ推進課から委託し、プール開放を実施している。

	30年度	元年度	2年度*	3年度*	4年度*
日野学園	一般 36,877人	一般 35,168人	一般 10,676人	一般 24,918人	一般 25,942人
	団体 32,038人	団体 27,967人	団体 7,680人	団体 14,356人	団体 17,163人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

④野外活動指導業務

初心者キャンプ教室・ファミリーキャンプ教室をスポーツ推進課から委託し開催している（令和4年度から、初心者キャンプ教室を廃止し、品川キャンピングベースを実施）。また、指定管理者事業としてキャンプ用品の貸し出しを行っている。

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
初心者キャンプ教室	17組 56人	13組 48人	11組 36人	中止*	—
ファミリーキャンプ教室	9組 28人	9組 29人	中止*	中止*	台風により中止
品川キャンピングベース	—	—	—	—	46組 156人
キャンプ用品の貸し出し (4月～3月)	テント 355張	テント 96張	テント 4張	テント 35張	テント 79張

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

⑤夏季小学校プール指導業務 ※学務課から委託

夏休み等の学校プールでの児童への水泳指導（対象：当該校の児童）を実施している。

	30年度	元年度	2年度*	3年度	4年度
区立小学校	37校 7/21~8/31	37校 7/21~8/31	中止	37校 7/21~8/31	37校 7/21~8/31

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

⑥スポーツ交流 ※スポーツ推進課から委託

区民マラソン大会等の上位入賞者（10名程度）を山北町主催の丹沢湖ハーフマラソン大会に派遣している。

	30年度	元年度	2年度*1	3年度*1	4年度*2
丹沢湖マラソン大会	11/25 10人派遣	11/24 8人派遣	中止	中止	中止
区民マラソン上位入賞者	(6人)	(2人)			

*1 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

*2 区民マラソン大会が、平成29年度から令和3年度まで中止となっており、推薦する選手の調整が困難なため、派遣中止とした。

⑦スポーツデビュープログラム ※スポーツ推進課から委託

（令和4年度 新規）

総合体育館にて、日中帯に利用ができる世代（子育て世代や高齢者）向けの初心者バドミントン教室を実施する。

	4年度
スポーツデビュープログラム	8回 延べ186人

Ⅱ 少年少女スポーツ担当

1 少年少女スポーツ普及事業

(1) 少年少女スポーツ大会

◆予算額 6,176 千円

◆目的 少年少女の健全育成のため、各種のスポーツ・レクリエーション事業を行う。
また、少年少女各種スポーツ大会を実施し、仲間づくりを通じて肉体的・精神的な健全育成を図る。

◆根拠 スポーツ基本法第21条
品川区文化芸術・スポーツ振興ビジョン
少年少女スポーツ振興プログラム

◆内容

①少年野球大会

「区長杯」と「教育長杯」の各少年野球大会を品川区少年野球連盟と共催

「防犯少年野球大会」として4地区の各防犯協会と共催

《参加状況(延)》

	平成30年度		令和元年度		令和2年度	令和3年度		令和4年度	
	区長杯	67チーム	1,006人	65チーム	1,008人	中止	中止*		65チーム
教育長杯	9チーム	153人	8チーム	130人	中止	9チーム	177人	8チーム	145人
防犯少年	76チーム	1,131人	73チーム	1,113人	中止	69チーム	1,022人	68チーム	1,047人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

②少年少女サッカー大会

「区長杯」と「教育長杯」の各少年少女サッカー大会を品川区少年サッカー連盟と共催

《参加状況(延)》

	平成30年度		令和元年度		令和2年度*	令和3年度		令和4年度	
	区長杯	27チーム	580人	29チーム	600人	中止	27チーム	540人	26チーム
教育長杯	34チーム	450人	34チーム	430人	中止	中止*		25チーム	500人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

③小学生バレーボール大会

「区長杯小学生卒業記念バレーボール大会」と「教育長杯バレーボール新人大会」の各小学生バレーボール大会を品川区小学生バレーボール連盟と共催

《参加状況(延)》

	平成30年度		令和元年度		令和2年度*	令和3年度		令和4年度	
	区長杯	10チーム	135人	中止*		中止	13チーム	145人	15チーム
教育長杯	12チーム	147人	13チーム	135人	中止	14チーム	147人	18チーム	175人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

④ミニバスケットボール大会

「教育長杯」のミニバスケットボール大会を品川区ミニバスケットボール連盟と共催
《参加状況（延）》

	令和3年度		令和4年度	
教育長杯	14チーム	152人	14チーム	210人

(2) 少年少女スポーツ開放

- ◆予算額 460千円
- ◆事業開始 昭和52年度
- ◆目的 スポーツ活動の場として、学校校庭・地域広場等を開放する。
- ◆根拠 スポーツ基本法第13条 品川区立学校施設使用条例
スポーツ開放実施要綱
品川学園校庭少年少女スポーツ開放（昼間の部）実施要綱
品川区立ひらさん広場（多目的広場）地域利用実施要綱

◆内容

①荏原平塚学園校庭開放（事業開始：平成22年度）

実施種目を野球（小中学生を対象とするものに限る）とし、社会教育関係団体を対象に学校の教育活動に支障をきたさない範囲において、日曜日・祝日・学校休業日の午前9時から午後4時までを開放する。

《参加状況（延）》

平成30年度	令和元年度	令和2年度*	令和3年度*	令和4年度
3,415人	8,802人	4,882人	13,494人	19,193人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

②品川学園校庭少年少女スポーツ開放（事業開始：平成24年度）

少年野球（品川区少年野球連盟所属団体が行うものに限る）および少年サッカー（品川区少年サッカー連盟所属団体が行うものに限る）を対象に土曜日（第二グラウンドのみ）・日曜日・祝日の午前9時から午後7時の時間帯を開放する。

《参加状況（延）》

	平成30年度	令和元年度	令和2年度*	令和3年度*	令和4年度
少年野球	3,050人	2,700人	1,806人	2,966人	2,723人
少年サッカー	2,540人	2,800人	2,513人	5,267人	5,451人
合計	5,590人	5,500人	4,319人	8,233人	8,174人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

③ひらさん広場（多目的広場）地域利用（事業開始：平成25年9月）

利用対象は少年野球チーム（品川区少年野球連盟に所属するチームに限る）および少年サッカーチーム（品川区少年サッカー連盟に所属するチームに限る）、グラウンド・ゴルフチーム（品川区グラウンド・ゴルフ協会に所属するチームに限る）、および平塚地区町会。利用時間は土曜日（第1、第3土曜日は午後のみとする）・日曜日・祝日は午前8時30分から午後5時30分。

《参加状況（延）》

	平成30年度	令和元年度	令和2年度*	令和3年度*	令和4年度*
少年野球	5,375人	5,030人	4,860人	6,990人	5,880人
少年サッカー	3,000人	2,229人	1,790人	2,678人	2,336人
グラウンド・ゴルフ	2,925人	2,620人	2,550人	3,235人	4,403人
各町会	116人	68人	69人	74人	75人
合計	11,416人	9,947人	9,269人	12,977人	12,694人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

(3) 青少年健全育成表彰

- ◆予算額 299千円
- ◆事業開始 平成元年度
- ◆目的 少年野球、少年少女サッカー、小学生バレーボール、ミニバスケットボール等の青少年のスポーツ活動において、育成者を表彰することにより青少年の健全育成に携わる指導者層の拡大につなげる。
- ◆根拠 品川区青少年健全育成者（スポーツ）感謝状贈呈要綱
- ◆内容
 - ①普通感謝：10年以上健全育成に携わった指導者
 - ②特別感謝：普通感謝を受けた後、引き続き15年以上継続して健全育成に携わった指導者

	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	普通	特別	普通	特別	普通	特別	普通	特別	普通	特別
野球	12人	5人	19人	5人	4人	1人	16人	5人	7人	3人
サッカー	3人	0人	5人	1人	5人	3人	4人	1人	0人	2人
バレーボール	0人	1人	1人	0人	0人	0人	2人	1人	1人	0人
ミニバスケットボール	0人	0人	0人	0人	3人	0人	1人	0人	2人	0人
合計	15人	6人	25人	6人	12人	4人	23人	7人	10人	5人

(4) ジュニアスポーツ拡大・定着プロジェクト

◆予算額 11,586千円

◆目的 子どものスポーツに親しむ習慣や意欲を養うことで、積極的にスポーツをする子としない子どもの二極化を解消し、体力の向上を図るとともにジュニアスポーツの裾野の拡大とスポーツ習慣の定着を図る。

◆内容

①全国大会出場者支援事業

- ・予算額 1,525千円
- ・事業開始 平成28年度
- ・根拠 品川区全国大会出場助成金交付要綱
- ・助成内容 18歳以下の少年少女が東京都大会等の予選、選考会を経て文化・スポーツの全国大会に出場する際、助成金を交付する。

◇対象者 区内在住か在学の個人および団体

◇助成金 個人1万円 団体1万円×大会要項に記されている人数

《交付状況(延)》

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
個人	72件	42件	9件	33件	48件
団体	3件	3件	3件	5件	10件

②チャレンジスポーツ事業

- ・予算額 1,691千円
- ・事業開始 平成29年度
- ・事業内容 子どもが「体を動かすことの楽しさ」「自分の得意な動き」を体感できる事業を実施する。

◇親子スポーツ教室

親子でコミュニケーションをとりながら体を動かす楽しさを知る。

対象：3歳児～小学一年生と保護者のペア

※ヨガ教室を実施(親子Deヨガ)

【会場】総合体育館

《参加状況(延)》

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度*	令和4年度
17組 20人	20組 40人	12組 24人	中止	7組 14人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

◇チャレンジスポーツ教室

鉄棒、跳び箱、ボール投げなど子どもが苦手と言われている種目のコツを習得し、出来るようになる喜びを知る。

対象：①小学1～2年生コース ②小学3～4年生コース

【会場】総合体育館

《参加状況（延）》

平成30年度	令和元年度	令和2年度*	令和3年度*	令和4年度
各コース全8回 596人	各コース全8回 571人	各コース全8回 409人	各コース全8回 322人	各コース全8回 722人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部中止。

◇小学生8種目スポーツ体験教室

軟式野球・サッカー・ソフトテニス・卓球・バドミントン・柔道・剣道・空手道等の多くのスポーツを体験し、得意な種目を見つける。

対象：小学1～4年生

【会場】総合体育館、天王洲公園

《参加状況（延）》

平成30年度	令和元年度	令和2年度*	令和3年度*	令和4年度
全8回 133人	全8回 157人	—	—	全8回 172人

*会場の都合等により実施なし。

◇新体操教室

ダンスの要素を入れ、体を動かす楽しさを知る。

対象：4歳～小学4年生

【会場】総合体育館

《参加状況（延）》

平成30年度	令和元年度	令和2年度*	令和3年度*	令和4年度
全8回 132人	全8回 138人	中止	中止	全8回 134人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止。

③スポーツ指導者養成事業

- ・予算額 530千円
- ・事業開始 平成29年度
- ・根拠 スポーツ基本法第11条
- ・事業内容 「スポーツの楽しさ、素晴らしさ」を子どもたちに伝えられる指導者を養成する。

◇講演会

◇スポーツ指導者講習会

実施内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度
講演会 テーマ(講師) 対象:参加人数	個性を生かした指導法 ～未来に繋がる実践指導～ (中村 紀洋氏) 少年野球連盟指導者他:64人	逆転発想の勝利学 ～チーム のスイッチを入れる～ (眞鍋 政義氏) ジュニア指導者等:79人	①「目指せグットコーチ!怒 らない指導を考える 子供の 「やる気」をいかにして高め るか!」(渋谷 崇行氏) ジュニア指導者:78人 ②「障害予防と長期育成トレ ーニングで必要なウォームア ップと体の使い方」(友岡 和 彦氏) ジュニア指導者:35人
講習会 テーマ(講師) 対象:参加人数	①コロナ禍での指導者の役割 ～メンタルトレーニング活用 法～(田中 誠忠氏) ジュニア指導者:69人	①元気・活力・勇気を与える トーク術 ～シンプルでポジティブに～ (岩崎 由純氏) ジュニア指導者等:28人 ②怪我を減らして笑顔を増や す(大関 信武氏) ジュニア指導者等:25人	①「本番で力を発揮するメン タルトレーニング」(田中 誠 忠氏) ジュニア指導者:70人

④親子でジュニアスポーツフェスタ

- ・予算額 6,562千円
- ・事業開始 令和4年度
- ・事業内容 親子で様々な種類のスポーツを体験し楽しむことで、スポーツに対する好奇心を高め、好きなスポーツを見つけるとともに、スポーツ習慣の定着を図る。

◇種目:野球、サッカー、バレーボール、バスケットボール他

◇指導者:区内少年少女スポーツ団体の育成者他

【会場】 総合体育館

《参加状況》

令和4年度
1,808人

⑤ジュニアダンス教室(オンライン)

- ・予算額 1,014千円
- ・事業開始 令和3年度
- ・事業内容 コロナ禍でもオンラインで楽しめるダンス教室。

《参加状況(延)》

令和3年度	令和4年度
全3回 432人	全4回 861人

⑥マラソン教室

- 予算額 264 千円
- 事業開始 令和4年度
- 事業内容 小学生向け全4回のマラソン教室で、楽しく走るコツを知る。
令和6年度実施予定の「しながわシティラン」機運醸成事業
- 対象 小学生
【会場】 延山小学校、源氏前小学校
《参加状況(延)》

令和4年度
全4回 255人

⑦特別講師派遣事業（令和4年度のみ実施）

- 事業内容 少年少女スポーツ団体に特別講師を派遣し、選手の技術力向上および実施種目への興味を向上させる。
- 実績

派遣団体名	講師名
品川区少年サッカー連盟	石川 直宏氏（元サッカー日本代表） 植松 隼人氏（デフサッカー男子日本代表監督）
品川区少年野球連盟	相原 健志氏（元都立雪谷高校野球部監督）

2 野外活動事業

(1) キャンプ場運営事業

- ◆ 予算額 2,282 千円
- ◆ 事業開始 平成21年度
- ◆ 目的 野外活動・キャンプ活動を通しての青少年育成を目的に円滑な施設運営を行うため、施設管理業務を行う。
- ◆ 根拠 みなとが丘ふ頭公園品川区キャンプ場利用要綱
- ◆ 内容

都立みなとが丘ふ頭公園を管理する管理会社（指定管理）と契約し、全体の公園管理と一体的な管理を委託する。利用申請受付等、利用団体との調整は、スポーツ推進課で行う。

- ① 利用対象 事前に団体登録を行った青少年育成団体
- ② 利用目的 デイキャンプおよび宿泊キャンプ活動
- ③ 利用料 無料
- ④ 定員 1日100名以内（2団体まで）
- ⑤ 施設規模

テントサイト	1,307.44 m ²
炊事場（釜戸10、水道10）および資材倉庫	149.13 m ²
トイレ（4個室・1手洗）	13.82 m ²
専用駐車場（3台分）	61.22 m ²

《利用状況(延)》

	平成30年度	令和元年度	令和2年度*	令和3年度*	令和4年度
利用団体数	45団体	37団体	26団体	14団体	34団体
利用者数	2,216人	1,803人	1,185人	468人	1,238人

*新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため利用制限等を実施。

(2) 野外活動事業

- ◆予算額 1,714 千円
- ◆事業開始 昭和 54 年度
- ◆目的 区民が日帰りや宿泊を伴うキャンプ教室を通じて、自然に接し親しむことで、その後の自主的な野外活動につなげられるよう機会や場の提供を図る。
- ◆根拠 スポーツ基本法第 24 条
- ◆内容 平成 28 年度より、みなとが丘ふ頭公園品川区キャンプ場にて初心者キャンプ教室、ひだまりの里キャンプ場（山北町）にてファミリーキャンプ教室を実施。令和 4 年度から、みなとが丘ふ頭公園品川区キャンプ場を期間限定で一般開放する品川キャンピングベースを実施（初心者キャンプ教室は廃止）。

《参加状況（延）》

	元年度	2年度	3年度	4年度
初心者キャンプ教室（2回）	13組 48人	11組 36人	中止	—
ファミリーキャンプ教室	9組 29人	中止	中止	中止*
品川キャンピングベース	—	—	—	46組 156人

*台風の影響により事業中止。

Ⅲ スポーツ振興担当

1 地域スポーツ支援

(1) しながわシティランの開催準備（事業開始：令和3年度）

◆予算額 5,867千円

◆目的 現在、区民スポーツ大会の種目の1つとして実施しているマラソン大会について、観光やシティプロモーションの要素を加えたコースの見直しを行いリニューアルすることで、品川区のまちの魅力を区内外に発信し、区民としてのシビックプライドの醸成やスポーツツーリズムの推進を図る。

◆内容

令和4年度	令和5年度～令和6年度
<ul style="list-style-type: none"> ・準備委員会の開催（年4回） ・大会要項案作成、コース設計 ・機運醸成イベントの開催（初心者マラソン教室実施） ・警察交渉 ・交通量調査など 	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会の開催 ・大会要項・コースの確定 ・会場運営計画作成 ・エントリー準備など ★開催（令和7年3月予定）

(2) プロスポーツ連携事業（事業開始：令和4年度）

◆予算額 1,215千円

◆目的 令和3年に誕生した区をホームタウンとするプロスポーツチームと連携し、小学生を対象としたスポーツ教室を実施することにより、プロスポーツ選手のトップレベルのプレーを間近で体感できる機会を創出する。プロスポーツ公式戦を観戦したいという「みる」スポーツの推進と、子どもたちが自分もスポーツをやりたい、もっと上手になりたいという「する」スポーツの推進の相乗効果を期待。

◆内容

プロスポーツチーム「SHINAGAWA CITY FUTSAL CLUB」と「SHINAGAWA CITY BASKETBALL CLUB」による教室

①フットサル教室（小学1～2年生の部、小学3～6年生の部）

②バスケットボール教室（小学1～2年生の部、小学3～6年生の部）

※令和4年度は小学1～3年生の部と小学4～6年生の部で実施

※令和5年度より全6回実施予定

《参加状況》

種目	令和4年度
フットサル	5回 186人
バスケットボール	5回 269人
合計	455人

(3) ボッチャ出前体験教室の実施（事業開始：令和4年度）

- ◆予算額 120千円
- ◆目的 区内で活動している各種団体等にボッチャの講師（スポーツ推進委員）を派遣し、パラリンピック競技であるボッチャを生涯スポーツとして普及を図る。
- ◆内容 団体からの申し込みにより、先着順に年15回程度、指定の日時・場所に講師を派遣する（1回あたり80分程度実施予定）。
※令和5年度より実施回数を増やして実施

《参加状況》

令和4年度
全10回 337人

(4) パラスポーツ啓発イベントの実施（令和4年度をもって事業終了）

- ◆目的 東京2020大会後もパラスポーツ等に触れる・体験する機会を創出し、障害者理解の促進を図る。
- ◆内容 パラリンピックスポーツの啓発、障害者理解を目的とした講演会や体験会を開催する。

《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
約1,000人	3,340人	770回	722回	138人

※令和2・3年度はオンラインでの開催としたため、配信再生回数を記載。

※令和4年度は事前申込制のボッチャ大会を開催

(5) デフスポーツ啓発事業（令和5年度 新規）

- ◆予算額 6,337千円
- ◆目的
令和7年11月、2025年デフリンピックが東京で開催されることに伴い、デフスポーツの周知・啓発をはじめ、聴覚障害の理解促進、共生社会の実現に寄与することを目的とする。
- ◆内容
 - ①デフスポーツ等啓発イベント
デフスポーツの体験や手話をモチーフにした作品を制作するアーティストによるワークショップを行うことのできるイベントを開催する。
 - ②デフスポーツ応援事業
デフサッカー日本代表合宿開催時にフラッグ応援や交流事業を地域で展開するほか、デフスポーツ紹介動画の作成を行う。

2 オリンピック・パラリンピックスポーツ等振興事業

◆予算額 89,249千円

◆内容

(1) 区応援3競技普及啓発

◆予算額 21,817千円

◆目的 東京2020大会終了後も、ホッケー・ビーチバレーボール・ブラインドサッカーを区応援3競技として引き続き普及啓発を図る。

◆内容

①ホッケー教室・大会

・ホッケー教室（事業開始：平成27年度）

《参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
5回	5回	4回	3回	3回
276人	317人	202人	217人	338人

※令和5年度は6月4日・8月19日・9月24日に大井ホッケー競技場にて実施予定。

・U-10ホッケー品川カップ（事業開始：令和3年度）

区内の小学3～4年生のホッケー未経験者20名を対象に、連続8回の教室を行い、4チームを編成して、都内のホッケークラブの子ども達と交流ミニゲーム大会を実施。

《参加状況（延）》

3年度	4年度
3団体8チーム42人	6団体10チーム78人
20試合	38試合

②ブラインドサッカー体験・交流

・ブラインドサッカー出前体験教室・啓発事業（事業開始：平成27年度）

団体が日頃活動している場所に講師を派遣し、「視覚OFF体験」を通じたコミュニケーション・チームワークの重要性を体感できる出前体験教室を実施。また、区主催イベントにて飛び込み参加が可能な体験教室を実施。（※NPO法人日本ブラインドサッカー協会に委託）

《ブラインドサッカー出前体験教室参加状況（延）》

30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
10回	8回	2回	1回	5回
607人	922人	20人	12人	146人

《ブラインドサッカー啓発事業参加状況（延）》

元年度	4年度
4回	4回
839人	588人

- ・「パペレシアル品川」との交流（事業開始：令和2年度）
区をホームタウンとして活動するブラインドサッカーチーム「パペレシアル品川」の選手を講師に迎え、ブラインドサッカー体験会を実施。
《参加状況（延）》

2年度	3年度	4年度
4回	2回	4回
60人	39人	109人

※11月23日（祝・水）は雨天のため中止

④ブラインドサッカー国内大会

- ・ブラインドサッカー東日本リーグ（事業開始：平成27年度）
ブラインドサッカー地域リーグまたは日本選手権を区立公園にて開催。
《来場者数（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
約800人	約1,500人	約1,500人	2,343回	2,185回	421人

※令和2・3年度は、無観客開催。オンライン配信視聴者数を記載。

※令和5年度は、5月21日（日）しながわ中央公園にて開催予定。

- ・ブラインドサッカートップリーグ（事業開始：令和4年度）
競技性、興行性を重視した、競技レベルの高い試合の観戦機会等を区民に提供し、競技の認知度向上および障害者スポーツへの理解促進を図るとともに、多様性への理解の浸透を推進する。
新リーグ「LIGA.i（リーガアイ）」の第2節を総合体育館にて開催。
【開催日】令和5年7月22日（土）

区分	4年度
試合数	2試合（4チーム）
観戦者数	606人

⑤トップスポーツ観戦・体験ツアー（事業開始：平成25年度）

区応援3競技を中心に、様々な競技の試合観戦・競技体験を行うツアーを実施。※（公財）品川区スポーツ協会に委託。

《参加状況（延）》

29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
10種目	8種目	7種目	4種目	1種目	3種目
340人	363人	281人	160人	58人	693人

(2) しながわホッケー地域応援プロジェクト

◆予算額 22,000千円

◆目的 年間を通し、地域一体となったホッケー競技の応援企画を実施する。また東京2020大会のレガシーとして大井ホッケー競技場を新たな地域資源と捉え、長期的にホッケー競技を地域の賑わいに活用することを目的とする。

◆内 容

①しながわホッケーファンゾーン・選手の商店街訪問 他

(事業開始：令和3年度)

大井ホッケー競技場で開催されるホッケー国際親善試合の日程に合わせ、同会場にてにぎわいイベントを実施する。また、区を拠点とするチームの応援支援、日本代表の商店街訪問等で地域と連携した事業を展開する。

《参加状況(延)》

3年度*	4年度*
約9,000回	約5,000人

*しながわホッケーファンゾーンのみの参加状況

※令和3年度は東京2020大会が無観客開催となったため、オンライン配信に切り替えた。

※令和4年度は、大井競馬場にてイベントを実施した。

②全国スポーツ少年団ホッケー交流大会(事業開始：令和4年度)

大井ホッケー競技場にて開催される、ホッケースポーツ少年団の全国大会に対し協賛する。

【期間】令和5年8月11日(祝)～13日(日)

《参加状況》

	4年度
参加チーム数	男子22 女子14
参加人数	約500人

(3)品川区独自ボランティア「しな助」の活動

◆予算額 1,521千円

◆目的 東京2020大会開催に向けて公募で集まったボランティアを対象に、スポーツイベントでのボランティア活動を継続し、今後のボランティア活動の支援を行う。

◆内 容 令和3年度末の活動継続希望調査にて、活動を継続すると回答した区内在住・在勤・在学のボランティア全64名を対象に、主にスポーツ推進課で行う事業の運営補助等の活動機会の提供および研修を実施する。

《活動・登録状況(延)》

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
参加人数	51人	821人	124人	146人	82人
活動回数	4回	35回	7回	14回	16回

※登録者数 個人：64人(令和4年度末時点)

(4)旧東品川清掃作業所(アイルしながわ)運営(事業開始：令和4年度)

◆予算額 43,911千円

◆目的 東京2020大会レガシーの継承のため、旧東品川清掃作業所を、文化・スポーツを起点としたまちの賑わいを創出する場として暫定活用する。

◆内 容

【暫定活用期間】令和4年10月～令和8年3月末（予定）

	4年度
登録団体	13団体
稼働実績	253回※

※イベント実施日を含む（令和5年3月末時点の実績）

①オープニングイベント

【実施日】令和4年10月9日、10日

【来場者数】約4,200人

【内容】

- ・オープニングセレモニー
- ・パラスポーツ体験コーナーの設置（ボッチャ、ブラインドサッカー等）
- ・アートワークショップ
- ・キッチンカー・マルシェの展開

②地域の賑わいイベント（月1回程度週末に開催）

【内容】

- ・パラスポーツを中心としたスポーツ体験コーナーの設置（ブラインドサッカー、車いすバスケット、モルック等）
- ・キッチンカー、マルシェの展開

(6) 令和4年度終了事業

①クラウドファンディング活用によるブラインドサッカー支援

ふるさと納税制度によるガバメントクラウドファンディングを活用し、区内外の住民や地域、企業に広く事業の必要性を周知して寄附を募るとともに、パラスポーツの推進、障害者理解の促進を図った。

【募集期間】令和4年4月11日～7月9日

【目標】300万円（※第一次目標金額は150万円）

【結果】172万円（寄付者79人）

※令和4年度のみ実施

②3競技応援キャラクターの展開（グッズ作成）

ホッケー

ビーチバレーボール

ブラインドサッカー

「シナカモン」

「ビーチユウ」

「やたたま」



今後もキャラクターの活用は継続して行っていくが、グッズの作成については、令和4年度をもって終了。

※各イベントにて参加者等に配布する粗品への活用は事業ごとに判断して行っていく。

- ③ホッケーマスタースワールドカップ
大井ホッケー競技場にて開催される、65歳以上男子のホッケー世界大会
に対して協賛した。

【開催期間】令和4年10月19日（水）～29日（土）

《参加状況》

令和4年度
来場者 12ヶ国 27チーム 約800名

※令和4年度のみ実施

- ④品川宿地域おもてなし事業
ホッケーマスタースワールドカップ開催時に海外からの来場者に対して
地域と一体となったおもてなし事業を展開した。

※文化観光課からの執行委任事業

【内容】

- (1) ツアーデスクの出店
- (2) 体験コンテンツ造成
- (3) 飲食店コラボ企画

- ⑤品川区×宮古市の絆を後世へつなぐ

東京2020大会の選手村で使用された宮古市産の木材を使用した木材の
一部を譲り受け、東京2020大会関連物品（聖火リレートーチ・ホッケー
日本代表サイン入りユニフォームやボール）や区応援3競技関連物品
（用具、応援キャラクター）などを区民向けに展示できる展示棚を制作し
た。

※完成品は総合体育館に設置

3 公園運動施設費

- (1) しながわ中央公園ボルダリング場運営（事業開始：令和5年度）

◆予算額 2,087千円

◆目的 しながわ中央公園内でボルダリング場を運営し、子どもたちを中心
に新たなスポーツを気軽に楽しめる機会を創出するとともに、
競技の普及・啓発を図る。

◆内容 令和5年3月15日 団体予約受付開始
令和5年4月30日 一般開放（個人利用・団体利用）開始
※オープニング記念イベント、初心者教室（月1回程度）の
開催を予定

文化スポーツ振興部事務事業概要

令和5年度版

2023年（令和5年）5月発行

発行：文化スポーツ振興部文化観光課

品川区広町2-1-36

電話03（5742）6835

FAX03（5742）6893